

新宿NPO

平成25年
10月発行

新宿区協働推進基金
NPO活動資金助成事業のご案内

出会う、ふれあう、支えあう
区民のチカラ。



Q 新宿区NPO活動資金助成とは？

A

寄附を募ってNPOの活動を支援する仕組みです。NPOが提供するサービスを利用することで、区民生活を豊かにすることが目的です。本書では、具体的にどんな事業が行われているのか、区民目線でわかりやすくお伝えします！

本書の目的は？

この冊子は、新宿区が行っている「NPO活動資金助成」制度について、広く知っていただくために、新宿区民が編集委員となって、区民目線で、わかりやすく解説したものです。審査を経て助成対象となったNPO法人の事業を紹介しています。

「NPO活動資金助成」制度ってなあに？

NPO活動を応援したい人（区民・団体・事業者）と、応援が必要な人（NPO法人）の架け橋となる制度です。区民や団体および事業者などから募った寄附と新宿区の財源を「協働推進基金」に積み立て、新宿区に登録したNPO法人が行う社会貢献活動に対して助成金として交付します。NPO法人は、助成金を活用して、地域課題の解決や、区民生活の充実に資する事業を行います。（詳しくはP25～P31を参照）

「NPO活動資金助成」制度の目的は？

市民に必要なサービスでも、行政や企業だけではカバーしきれないものがあります。たとえば、高齢者の居場所づくりや、育児や障害者へのサポート、地域の安全などです。営利を目的とせず、柔軟な発想で先駆的な活動の特徴とするNPO法人は、これらの地域的な課題解決や社会貢献活動の担い手として、大いに期待されています。本制度は、区民や事業者などが寄附をすることによって、NPO法人の活

動を支援し、それがより豊かな区民生活へとつながる、そんな良い循環を目指しています。

NPO法人ってなあに？

NPO(Non Profit Organization)は、さまざまな社会貢献活動を行っているボランティア団体や市民活動団体で、構成員に収益を分配することを目的にしない団体の総称です。

NPOの中でも、「法人」がつくNPO法人は「特定非営利活動促進法」に基づき、法人格を取得した団体です。正式名を「特定非営利活動法人」といいます。

NPO法人として銀行口座の開設ができ、団体名で契約などが行えます。法人化することで、社会的信用にもつながります。一方、毎年、会計や事業報告を所轄庁に提出し、一般に公開する義務もあります。

NPO法人の数は？ どんなことしてるの？

NPO法人は、「特定非営利活動」に指定されている、保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、環境など、20の活動分野のいずれかを行っています。

認証数は全国で約4万8千団体、東京都で約9千団体。新宿区に登録している団体は101団体です（2013年8月末現在）。活動内容と連絡先はP32～40をご覧ください。

私もNPO法人を 立ち上げたい！

詳細は内閣府や東京都のNPOホームページをご覧ください。新宿区NPO協働推進センター（新宿区高田馬場4-36-12）でも各種相談窓口の紹介をしています。

（参考：内閣府NPOホームページ）



イラスト：もりやたきこ

平成24・25年度 助成事業と団体の紹介



目次 新宿区協働推進基金NPO活動資金助成事業のご案内

2 新宿区NPO活動資金助成とは？

平成24・25年度 助成事業と団体の紹介

- 6 NPO法人 エコツーリズム・ネットワーク・ジャパン
天ぶらバスでつながった 都市と農村、心と心
- 8 NPO法人 粋なまちづくり倶楽部
本物の伝統芸能があるところ それが神楽坂
- 10 NPO法人 ライフデザイン研究所
「死」というタブーに向き合う ライフエンディングサポーター
- 12 NPO法人 ビーマップ
「楽しさを共有したい」副音声と字幕で開く映画の新たな可能性
- 14 NPO法人 いきいき里の会
なくそう、孤独死 笑いと癒しが明日への生きる活力に
- 16 NPO法人 日本カラーアートセラピー協会
心のうがい、手洗いを！カラーとアートでストレスがわかる
- 18 NPO法人 あそびと文化のNPO新宿子ども劇場
地域に根差した文化が子どもたちの心を育てる
- 19 NPO法人 CAPユニット
さまざまな暴力から子どもたちを守るCAPプログラム
- 20 認定NPO法人 難民支援協会
多国籍で取り組む「減災」 歩いて学ぶ安全ルート
- 21 認定NPO法人 高麗博物館
知っているようで知らない隣国と絵本の力で文化交流
- 22 認定NPO法人 まちぼっと
市民ファンドを通して地域社会を活性化させたい
- 23 NPO法人 ACT ART COM実行委員会
アートと作家、人、地域が気軽に交流できる場所
- 24 新宿NPO検定
- 25 NPO活動資金助成制度とは？
- 32 新宿区登録NPO法人一覧
- 41 編集委員のおすすめ！キラミラネット
- 42 編集後記

天ぷらバスでつながった 都市と農村、心と心

助成対象事業名 天ぷらバス利用の都市農村交流体験型エコツアー事業

助成額 500,000円(24年度)

平成24年度事業報告 平成25年度事業計画

毎日何気なく食べている野菜や肉。どこでどんな人が作っているのか考えたことはありませんか？ 農村を訪れ、収穫や農作業を手伝うことで、食や環境に対する意識を高め、持続可能な暮らしとは何か考える、そんなツアーを紹介します。

食のありがたさを知り、 農家を応援する旅

「土のついた野菜をかじったのは初めて。採れたて野菜ってこんなにみずみずしいんですね」

天ぷらバスに乗って、日帰りの農業収穫体験へ。稲刈りや野菜の収穫、味噌作りなど、都会ではできない体験に、参加者たちは大興奮。

天ぷらバスとは家庭で出る廃食用油を利用したバイオディーゼルの燃料バスのこと。このツアーは、NPO法人エコツーリズム・ネットワーク・



収穫したばかりのカブを手に記念撮影。

ジャパンが平成23年度から区の助成を受けてスタートした、都市農村交流体験型エコツアー事業。

この事業のねらいは、一つは、都会の人たちが、手間のかかる有機農業を手伝う作業を体験し、農産物を購入することで、直接・間接的に農家を応援すること。もう一つは、農業体験によって、都会生活の中で忘れがちな食の大切さ、環境保全への意識を高め、持続可能なライフスタイルを身につけることです。

食に対する考え方が 180度変わった！

本事業では、次の日程で、全5回の日帰りツアーを実施しました。

- 10月21日 山梨県河口湖町
自然エネルギーの勉強
- 11月4日 千葉県山武市
野菜の収穫
- 11月11日 長野県伊那市
森林体験
- 12月2日 長野県上田市

オーガニックコットンの勉強
1月20日 埼玉県神川町
味噌仕込み



代表の壹岐健一郎さん。東日本大震災の復興支援プロジェクトにも参加している。

これらの体験を通じて、参加者からは、「今までの食べ物に対する価値観が180度変わりました。値段だけでなく、もっと大切なものがあると思うようになりました」「今後の日本を支える農業を私たちの手で守らなければと思いました」などの声が寄せられているそうです。

活動は2年目を迎え、「告知や集客、運営にも慣れて、スムーズにできるようになった」と、代表の壹岐健一郎さん。2年目には、学校にも呼びかけ、小学生の子どもも参加する人もいました。

「一度参加された人が、また参加したいと、2年目の募集を楽しみにしてくれるなど、リピーターも増え、都市と農村の交流や、環境保全に対する思いを広く伝えていくことができたと感じます」

これまで、気軽に参加できるように、日帰りツアーを企画してきましたが、今後は一歩踏み込んで宿泊型のツアーを企画し、より深く、持続可能な社会を築くための体験をしてもらうと検討しているそうです。

継続が一番の課題

課題は、助成金に頼らず事業として自立すること。収益のためには、たくさんの人に参加してほしいのですが、多くの人が農村に押しかけると、生態系に影響を与えたり、受け入れ農家に負担がかかるなどの問題があります。したがって、小人数のツアーにならざるを得ないのでありますが、そうすると参加費がどうしても高くなり、参加がしづらくなります。かといって、安易に価格を下げると、エコツアーの受け入れ農家に正当な対価を支払うことができなくなり、農業を応援し、持続可能な社会をバックアップするという主旨からはずれてしまいます。

資金調達はNPOに関わる人に共通する悩みと言えるでしょう。事業の主旨や活動を広く知って、共感してもらい、ファンになってもらうこと。まずはそれが何より大事なのかもしれません。

(大橋史信)



1 廃食用油を利用した天ぷらバスに乗って、山梨県の富士エコパークビレッジへ。自然エネルギーについて学んだ。2 新宿区と長野県伊那市が結んだ協定によって整備されている「新宿の森」を訪ね、拾ったどんぐりや小枝でクリスマスリース作り。3 長野県上田市の、国内ではめずらしい、オーガニックコットンの栽培農家を訪れ、収穫を体験。4 福島第一原発事故により消滅の危機に瀕した、飯館村のまぼろしの味噌の再生も含め、味噌仕込を体験した。5 有機農法にこだわる農園で、農業体験。農業の大変さを知り、食のありがたみを実感。農家の人たちと交流を深めることもできた。



2



3



5



4

本物の伝統芸能があるところ それが神楽坂

助成対象事業名 伝統芸能ワークショップにより地域の子供と高齢者の交流を図るとともに、伝統文化を次世代に伝える事業
助成額 381,730円(24年度) 平成24年度事業報告 平成25年度事業計画

細い路地に響く琴や三味線の音色。昭和の初めごろまでは、それが神楽坂の日常でした。時の流れとともにまち並みは変わりましたが、今なお、神楽坂には本物の伝統芸能が受け継がれています。一流の伝統芸能を気軽に楽しみ次世代に伝える事業を紹介します。

神楽坂の伝統芸能は まちの生活の一部

大都会新宿区にありながら、ゆったりとした時を感じる風情ある歴史のまち、神楽坂。その神楽坂で、伝統芸能ワークショップにより子どもたちと高齢者の交流を図りながら、次世代へ伝統文化を伝える事業が、助成対象となりました。

「この事業を提案するには大きく二つの理由がありました」と話すのはNPO法人粋なまちづくり倶楽部、事務局長の山下馨さん。

「二つ目は、この場所で綿々と受け継がれていた江戸の伝統芸能が、どんどん特別なものになっていくような気がしたからです」

山下さんの子どもの頃は、母親が習い事としてお琴を習っていたり、実家の隣が三味線屋さんで、いつも三味線の音色が路地に響いていたそうです。「伝統芸能は特別なものではなく、生活に根付いた日常のものだったのです。それを次世代へと伝

えたいという思いがありました」

ワークショップで 楽しみながら世代交流

「二つ目は、世代間の交流が目的でした。大人は仕事で忙しい、高齢者は家に閉じこもりがち、子どもは塾や習い事で忙しい。異世代間の共通の話題や交流がないのではないかと思います。そこで、神楽坂特有の伝統芸能を、楽しみながら体験できるワークショップ(参加型イベント)を企画して、特に高齢者と子どもたちとの交流が図れば良いなと思ったのです」

伝統芸能をワークショップ形式にすることで、高齢者から子どもへの知識の伝達や共同作業のふれ合いの場が生まれ、地域住民間の顔の見える関係づくりも促進もされます。

ワークショップの内容は、「講談の魅力」「江戸浄瑠璃」「能楽の楽しみ方」「箏曲入門」「落語の魅力」の全5回。いずれもその方面で活躍されている一流の芸能家の方々が解説、実

決して手を抜かないのが神楽坂流。

江戸浄瑠璃の回では、人間国宝の鶴賀若狭様さんも舞台上に立ちました。一流の芸能家の方々が地域のために集まってくれることも、神楽坂ならではの魅力かもしれません。

そんな本物の伝統芸能でありながら、参加費は500円。どの回も充実していました。山下さんがとくに感動したのは「箏曲入門」。宮城道雄記念館から、一人一台ずつ箏を借り、ひと通り弾き方を教えてもらったのち、最後は全員で「さくらさくら」の大合奏。参加者たちは、初めて触れた箏の美しい音色に感動していたようです。

次の世代へしっかりと 受け継ぎたい、まちの資源

この事業は、もともと子どもと高齢者を主な対象としたものでした。しかし実際に募集してみると、意外にも30代40代の大人の参加も多かったそうです。そこで今後は、年代を限定せず、もっと幅広く呼びかけていきたいとのことでした。

「うちでやるのは入門編。あまり構えずに、楽な気持ちで参加してくればいいのです。ふらっと立ち寄る感覚で体験して楽しさを知ってもらえればいい。そしてさらに本格的



1 江戸浄瑠璃：三味線を持つ参加者の顔は真剣そのもの
2 能：「能はとっても奥が深いんですね」と参加者の声



1



4



3

に知りたくなければ、神楽坂にはいつでも本物があります。もちろん入門編といっても手は抜きませんよ。神楽坂は偽物は嫌いですから(笑)」

は、人々や情景を通してながら綿々と受け継がれる芸能の大切さを心から感じていきます。

「伝統芸能は、まちの資源です。神楽坂のまち並みや矢来能楽堂などがハードな資源であれば、伝統芸能、庶民芸能はソフトな資源。これらを地域のためにどう活用していくのか、いつも考えています」(梅澤陽子)

相手は子どもであっても 本物しか見せたくない

伝統芸能といえば、大人だけのもの、静かに鑑賞するものというイメージがありますが、「子どももいっしょに楽しめる参加型のワークショップにしたことで、和気あいあいとした時間を過ごす事ができました」と山下さん。

「演者さんたちも、子どもたちの反応に手応えを感じて、今後もっと子ども向けのイベントを考えていきたいと言ってくださる方もいました」



「本物の伝統芸能をもっと身近に感じてほしい」と語る山下さん



5

3 落語：楽しそうに大笑いする子どもたち
4 講談：高座に上がり張り扇体験
5 箏曲：初心者も、最後は「さくらさくら」の大合奏

団体紹介 NPO法人 粋なまちづくり倶楽部

〒162-0817 新宿区赤城元町3-5-202

まちの歴史・文化・空間資源等の価値を見直し、これらの保全・活用のためのまちづくりに関する諸事業等を実施。個性豊かで情緒あふれる質の高いまちの住環境を守り育て、地域の健全な発展に寄与することを目的に活動している。

TEL 03(3260)6260 FAX 03(5261)3464

URL <http://ikimachi.net/>

E-MAIL ikimachi@syoutengai-web.net



40代～80代と幅広い年代の男女が参加するエンディングサポーター養成講座。

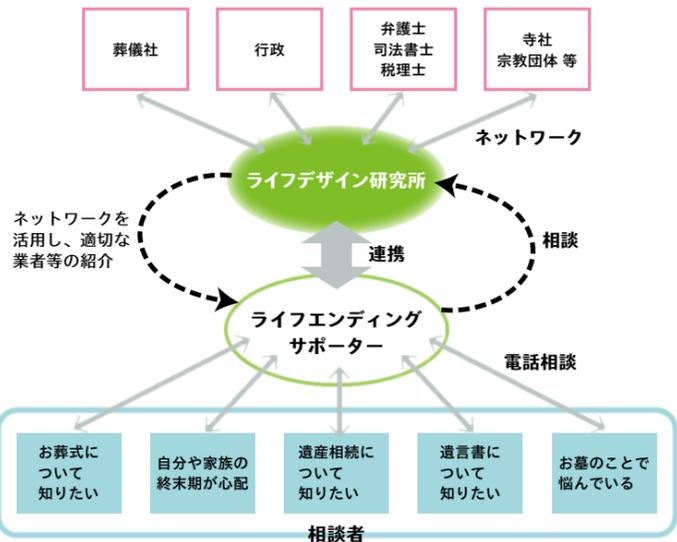
NPO法人 ライフデザイン研究所

「死」というタブーに向き合う ライフエンディングサポーター

助成対象事業名 ライフエンディングサポーター育成講座

助成額 408,781円(24年度)

平成24年度事業報告 平成25年度事業計画



ある日突然、身近な人が亡くなったら、あなたならどうしますか？
葬儀は？お墓は？相続は？ あまりにも知らないことが多くて愕然とするのではないのでしょうか。そんな困りごとを解決するための事業が、ライフエンディングサポーター育成講座です。

お葬式は 人生最後のお買いもの

「車を買うときに金額を聞いても、お葬式の金額を最初に聞く人はいません」と、NPO法人ライフデザイン研究所事務局長の大竹将司さん。確かに、だれにでも「死」については何となく話しづらい、聞きづらいという気持ちがあります。人生最初にして最後のお買いものがお葬式。だれが多くの人が相場も知らなければ、どのような業者を選ばなければ、どの様な業者を選ばなければいけません。でも、どこに相談すればいいかわからず、そのまま泣き寝入りしてしまうケースも少なくありません。

人生の締めくくりを サポートする専門家の育成

ライフエンディングサポーターとは、自分の終末期をどのように過ごすか、家族の終末期をどのように支えていくかに、不安を感じている人をサポートする人のこと。育成講座では、葬儀や仏事に関する知識、葬儀費用や葬儀社の選び方、傾聴のスキルなどを学びます。受講することによって、自分自身の終末期に対する不安がなくなるのはもちろん、ライフエンディングサポーターとなって、他の人の悩みに答えることで、「人の役に立つ」とことができ、生活に張りが出る、生きがいを感じられるというメリットも期待されています。

「と大竹さん。参加者の中には、ライフエンディングサポーターとして、ボランティア参加を希望する人もいます。とくに若い世代の参加者は、高齢者を支える立場としての役割が期待されます。」



事務局長の大竹将司さん

死の悲しみをケアすることが、 孤独死やうつの防止にも

同研究所は、本事業のほかに、寺院、葬儀社など葬儀関連業界300団体と提携し、相談者の希望に沿った理想的なエンディングサポートを目指すほか、葬儀業界の健全化・透明化のための活動をしています。

考えとのこと。
また、身近な人を亡くした人のグリーフ(悲嘆)ケアにも力を入れていくそうです。

「相談は、親しい人が亡くなった

直後が一番多く、葬儀社をどうするかなど具体的な内容が多い。でも、本当にケアが必要なのは、葬儀がすんで落ち着いてから。徐々に訪れる、大切な人を亡くしたという悲しみを

ケアできるサポーターを増やすことで、相互扶助の精神が社会に根付き、将来的には、孤独死やうつなどを減らすことにもつながるのです」

(鵜殿裕二)

【講座内容】

- ① 葬儀費用の落とし穴**
最近のお葬式の傾向・お葬式の種類・葬儀費用の仕組み(葬儀費用・実費用・宗教者へのお礼)・葬儀費用のトラブル事例・失敗しない葬儀社選びのコツ
- ② お墓の継承と供養**
お墓の歴史・お墓詣り・祭祀継承者・墓の継承問題・墓地選びの流れ・お墓の費用・お墓の種類・新しい埋葬方法と供養(散骨・手元供養)・お墓のリフォーム(改葬)
- ③ ライフエンディングサポーター入門**
傾聴の心構えを身につけよう・専門的知識を身につけよう・専門の窓口を知っておこう(社会福祉協議会・地域包括支援センター・成年後見センターなど)
- ④ エンディングノートの書き方**
エンディングノートを書く意味・メッセージを残そう・遺言書との違い・託す人・託す方法

【エンディングノートとは】

自分に万一のことがあつたときのために、延命措置や介護の希望、財産・貴重品などの情報、葬儀や相続についての考えなど、伝えておきたい要望や情報を書きとめておくノートのこと。

遺言書のような法的効力はありませんが、遺産相続などのめんどことや、家族の不安や負担を軽減するための、前向きな終活(終末期に向けての準備)として最近関心が高まっています。

団体紹介 NPO法人 ライフデザイン研究所

〒160-0022 新宿区新宿5-18-20 新宿オミビル9階

豊かな人生設計の実現と、健康で安全かつ持続可能な社会制度の実現に寄与することを目的として、人生設計および社会制度に関する調査・教育・普及・相談・紹介事業等を行っている。とくに、トラブルの多い葬儀関連業界についての勉強会やセミナー、相談事業、葬儀社の紹介等を行っている。

TEL 03(5155)6682 FAX 03(5155)6697

URL <http://www.lifedesign-lab.org>

E-MAIL office@lifedesign-lab.com

「楽しさを共有したい」 副音声と字幕で開く映画の新たな可能性

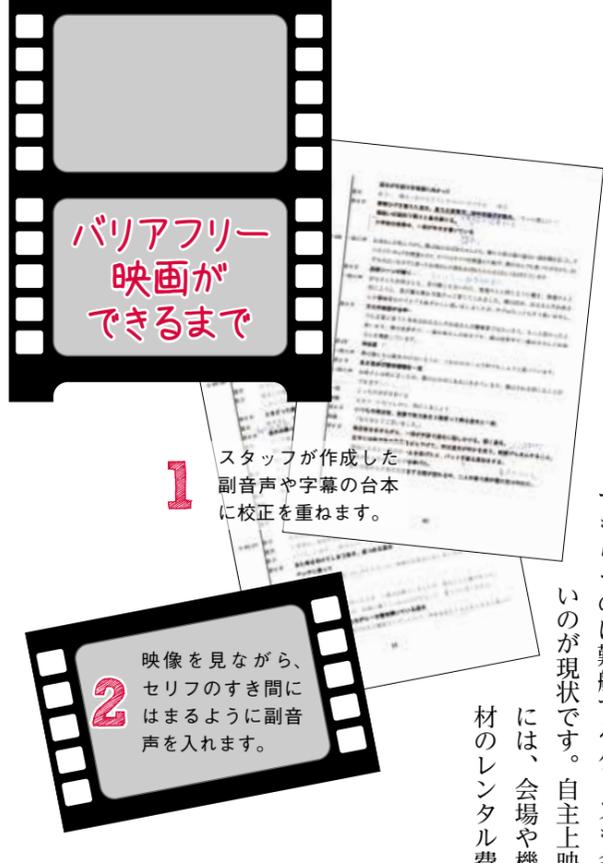
助成対象事業名 みんなの「バリアフリー映画」上映プロジェクト

助成額 500,000円(24年度)

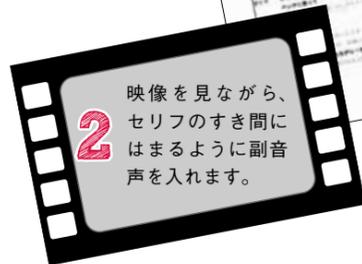
平成24年度事業報告 平成25年度事業計画



3 上映会は、子どもからお年寄りまで、障がいをもつ方も含めて多くの人で賑わいました。



1 スタッフが作成した副音声や字幕の台本に校正を重ねます。



2

著作権の問題が浮上したり、通常10万円以上かかる上映権を減免してもらいのに難航するケースも多いのが現状です。自主上映には、会場や機材のレンタル費

4 副音声ガイドをつけて、会場の人みんなで作品の面白さを共有できるよう工夫しています。手話付きの回も。



用もかかります。「入場料だけで費用をまかなうのは不可能です。現在は、資金面でさまざまな方の協力を得た上で活動しています。私たちの活動を通して映画会社の意識が変わり、制作段階

＜上映作品リスト/日付/会場＞

- ①「幸せの黄色いハンカチ」(6月27日/かしわ苑)
- ②「河童のクゥと夏休み」(8月6日/区立戸塚地域センター)
- ③「大学の若大将」(9月30日/区立信濃町シニア活動館)
- ④「ドルフィンブルー〜フジ、もういちど宙へ〜」(10月1日/区立障害者福祉センター)
- ⑤「ユキエ」(10月30日/区立角筈区民ホール)
- ⑥「10000年後の安全」(11月20日/東京都視覚障害者生活支援センター)
- ⑦「母べえ」(12月2日/区立信濃町シニア活動館)
- ⑧「猫の恩返し」(2月24日/区立牛込筆筈区民ホール)
- ⑨「駅前旅館」(3月17日/区立信濃町シニア活動館)

から予算がついて、「副音声・字幕つき」が当たり前になるのが理想です」(事務局長・浅井洋子さん)。

障害者のみならず、見えにくく、聞こえにくくなる高齢者にも、バリアフリー映画は大変好評だったそうです。潜在的なニーズの高さを、映画会社をはじめ広く一般の人たちにも感じ取ってほしいと瀬尾さんは話しています。(安藤陽子)

「視覚・聴覚に障害のある方で、『映画を観たい!楽しみたい』と思ってる人は大勢います。でも、ただでさえ本数の少ない字幕付きの映画は、観たい映画があっても、映画祭などの各会場で同じ日時に上映する場合が多く、その日時に都合が合わなければ観られないんです」

「副理事長の山添時彦さんによると、2009年の邦画448本のうち、公開時に字幕がついていた作品はわずか52本。副音声と字幕が両方ついていたのはたった2本だったそうです。」

「観たいのに観られない」その声に応えられる映画を

ビーマップは、「さまざまな人が一緒に映画を楽しめるように」という思いから発足した団体です。視覚や聴覚に障害のある人にも物語が伝わるよう、既存の作品に字幕や独自に制作した副音声をつけて、「バリアフリー映画」として上映会を行っています。

目を閉じて、耳を澄まして楽しむ人。読書のように文字を追いつながら楽しむ人。目の見えない人や耳の聞こえない人、そうでない人も、同じ空間で感動を共有できる、副音声と字幕のついた「バリアフリー映画」の上映会に、約800人の区民が足を運びました。

「従来の副音声にありがちな、『無味乾燥な説明』や『作品の雰囲気をごわす情報』にならないように、副音声や字幕の台本を作るにあたっては、ビーマップの会員が原作やシナリオなどを読み込んで、監督や制作者の意図をていねいに汲みとります。そして、作品に流れる感情の起伏に寄り添い、セリフとセリフのすき間に違和感なく副音声をすべりこませ

味乾燥な説明」や「作品の雰囲気をこわす情報」にならないように、副音声や字幕の台本を作るにあたっては、ビーマップの会員が原作やシナリオなどを読み込んで、監督や制作者の意図をていねいに汲みとります。そして、作品に流れる感情の起伏に寄り添い、セリフとセリフのすき間に違和感なく副音声

今回の助成事業「みんなのバリアフリー映画上映プロジェクト」では、障害者向けに2回、高齢者向けに4回、小中学生を含む一般区民向けに3回(有料)と、計9回の上映会を区内の地域センター・区民ホールや高齢者、障害者施設などで開催。有料も含めて回を重ねることに観客が増え、後半はほぼ満席に。のべ約800人が足を運びました。

映画の見方が深くなる 作者の思いを伝えるガイド

「一緒に楽しむこと」を何より大切にしたいとの思いから、上映会では副音声を生でナレーションするのにもビーマップならではの観客からは、「(副音声で)聞いて初めて気づけた伏線もあり、作品をより深く味わえた」という声も。バリアフリー映画は、障害のある人のためだけにあってはならないのです。

もっと新作を手がけたい! 副音声・字幕つきを標準に

制作期間は1作品あたり平均1ヶ月。観客からの要望やスタッフの興味にあわせて作品を挙げ、映画会社に交渉しますが、既存の作品に手(副音声・字幕)を加えるにあたって

「一緒に楽しむこと」を何より大切にしたいとの思いから、上映会では副音声を生でナレーションするのにもビーマップならではの観客からは、「(副音声で)聞いて初めて気づけた伏線もあり、作品をより深く味わえた」という声も。バリアフリー映画は、障害のある人のためだけにあってはならないのです。

「一緒に楽しむこと」を何より大切にしたいとの思いから、上映会では副音声を生でナレーションするのにもビーマップならではの観客からは、「(副音声で)聞いて初めて気づけた伏線もあり、作品をより深く味わえた」という声も。バリアフリー映画は、障害のある人のためだけにあってはならないのです。

理事務局長の瀬尾亜希子(弁士名:佐々木亜希子)さんは、「口先だけの語りでは、相手には伝わりません。字幕や副音声を機械的に『付ける』のではなく、本来の意味で作品の面白さが伝わる、血の通った『ガイド』を追求しています」と語ります。



右から 理事長の瀬尾亜希子さん 副理事長の山添時彦さん 事務局長の浅井洋子さん

なくそう、孤独死 笑いと癒しが明日への生きる活力に

助成対象事業名 独居高齢者孤独死予防事業

助成額 381,518円(24年度)

平成24年度事業報告 平成25年度事業計画

1 人気のフラダンス。ゆったりした音楽に乗り、歌って踊って軽体操。2 津軽三味線の演奏と民謡を楽しむひととき。力強い撥さばきに合わせて、参加者全員で4曲合唱。



3 アイリッシュ・ハーブの美しい音色に合わせて、参加者も合唱。4 ドラム、ベース、ピアノ、プロによるジャズライブ。息の合った演奏に会場はうっとり。5・6 歌手のマイク黒宮さん、豊岡まりさんによる、声量のある歌声に、会場は感動に包まれた。

アマチュアの方の出演予約も入っているそうです。
孤独死を出さぬような環境整備
活動は四谷地区で行っていますが、イベントを楽しみにして、近隣だけでなく遠くから来られる方も多いため、これまで行ったイベントは21回。確かな手ごたえを感じます。

これからも、ふれあいを大切に、孤独死を一人も出さぬように、思いやりのある活動を続けていきます」と理事長の小河原永次さん。
「民生委員やヘルパーさん、食材配達や弁当配達、新聞配達の方々など地域との連携を取るなどして、孤独死につながる空白の時間をなくす対策が必要です。携帯電話などITを使って、独居高齢者の安否確認が

できる環境なら、もっと迅速にSOSをキャッチできるのですが」と理事の佐々木恭二さん。
超高齢社会にある日本。孤独死は決して他人事ではありません。核家族化が進む中、高齢者を孤独死から救うのは、家族だけではなく地域力なのかもしれません。このような活動が、全国に広がっていくことが望まれます。
(君塚礼子)

この、「小さなおせっかい」を心待ちにしているお年寄りは少なくありません。
友人を孤独死で失った池辺道隆前理事長(故人)が私財をなげうって立ち上げたこの会も発足して5年目。主な活動は、「ぬくもりだより」の訪問配布のほかに、落語や音楽会、体操教室などのイベント開催。「ぬくもりだより」の配布で顔なじみに

しかし、課題もあります。一つは、参加者が固定化して、新しい参加者がなかなか増えないこと、そして、会を続けていくための資金不足です。これはどこのNPOもが抱えている問題でしょう。
この課題を同会は、知恵で解決しました。これまで、プロの演奏家に依頼していたイベントを、新宿区内外で活動するアマチュアの人たちの

身近な地域の人が出演者となることで、その友人、知人が気軽に誘い合ってイベントに来てくれるようになります。参加者のすそ野も広がります。これからのイベントに向けて、

「お元気ですか」「お変わりありませんか」「困っていることはないですか」
新宿区が行う「ぬくもりだより」配布事業に協力している、NPO法人いきいき里の会。75歳以上の見守りが必要な一人暮らし高齢者のお宅に、毎月2回一軒一軒訪ねて配るかわら、必ずひと声をかける。「いきいき里の会」が発足して以来、「小さなおせっかいが大切」をモットーに続けていることです。

「ボランティアの協力で、持続可能な運営に」
イベント参加者を対象に行ったアンケートでは、「日頃外出の機会がなかったが、イベントに参加して、人の話を聞くことで、元気ががんばろうという気になった」などの声が寄せられているそうです。

「大学の落研メンバーなど、個人やグループの方々が、出演してくれるようになりました。彼らにとっても、日頃の練習の成果を披露する場ができたこと喜んでくれています。これまで参加側だった人が、自分の得意なことを生かして出演者になるというケースもあります」と副理事長の丹野裕敏さん。

ひとりの孤独死も出たくない。そんな思いからスタートした「いきいき里の会」。イベントの開催などを通じて、ひきこもりがちな独居高齢者たちに、笑いと癒しを届ける活動を行っています。今年で5年目を迎えた今、持続可能な運営が課題となっています。

なっていることで、イベントへの誘いもスムーズになり、リピーターも100人を超える盛況ぶり。今回のイベントが待ち遠しく「開催はいつ? 催しの内容は?」と聞かれることも多いのだそうです。
イベント参加者を対象に行ったアンケートでは、「日頃外出の機会がなかったが、イベントに参加して、人の話を聞くことで、元気ががんばろうという気になった」などの声が寄せられているそうです。

右から丹野裕敏副理事長、小河原永次理事長、佐々木恭二理事の皆さん



団体紹介 NPO法人 いきいき里の会

高齢者の孤独死防止、また孤立させないために自宅訪問や地域と触れ合う機会や場所づくりの活動を行っている。心の癒しや体力づくりを基本としたイベントの開催、地域や行政との連携も積極的に行っている。

〒160-0005 新宿区愛住町19-13 泰美ビル3階

TEL 03(6380)6230 FAX 03(3355)8805

URL <http://www.iki-iki-satonokai.jp/>

E-MAIL iki-iki-1031@nifty.com



右)修了生の高橋尚子さん。「心理療養法」と身構える人でも、スクイグルはリラックスして取り組みます」
左)講座の様子。見出した形をシンボルと照らし合わせてみる。

NPO法人 日本カラーアートセラピー協会

心のうがい、手洗いを！ カラーとアートでストレスがわかる

助成対象事業名 心的支援事業～みんながみんなのサポーター～言葉を超えた心の架け橋「カラーアート・メンタルサポーター養成講座」
助成額 500,000円(24年度) 助成額 500,000円(25年度) 平成24年度事業報告 平成25年度事業計画

あなたが何気なく選んだ色、描いた絵には、潜在意識が映し出されます。それらを読み取ることで、言葉にできない気持ちも明らかにすることができます。子どもや障害のある人、高齢者など誰でも気軽に活用できると注目を集めているのが、カラーアートセラピーです。

心のサインに気づく手段 カラーアートセラピーって？

カラーセラピー(色彩心理療法)とアートセラピー(芸術心理療法)を合わせた療法がカラーアートセラピーです。

人が心の中にあるものを言語表現できる割合は、わずか7%だそうです。残り93%の言葉にならないモヤモヤをカラーとアートを通して表現する「心のケア」は、言葉の発達していない子どもや障害者、高齢者など、誰にでも活かせる方法です。

平成24・25年度の助成事業に選ばれた「カラーアート・メンタルサポーター養成講座」は、これらの専門知識を身につけ、自分自身のみならず、周りの人たちの心のケアにも応用できると人気の講座です。

近年区民を対象とした健康調査では、うつや心身症の要因となる「ストレス」に関して、60%以上の方が日常感じているという結果となっています。併せて、心の不調で通院

した人のうち、うつ・躁うつ病者の割合が年々増えている現状があります。

「心の不調が悪化する前の、心のうがい・うがい」対策として、セルフメンタルケアの習得が必要」と、NPO法人日本カラーアートセラピー協会理事の花形麻貴子さん。

心の中をのぞいてみよう！ 講座の実際

講座の内容は、①カラーアート・メンタルサポーターとは、②カラーアートセラピーの実践、③スクイグル描画法、④カラー、アートに投影される心理分析、⑤実践ロールプレイトレーニング、⑥まとめの全5項目。実践で学ぶスクイグル(ぐるぐる描き・なぐり描き)描画法とは、心の悩みを言葉でうまく表せない子どものためにイギリスではじまったセラピー。自由に描いた線の中に花、葉、動物などの形を発見し色をつけていく。それらから無意識に投影されたものを解析します。

ロールプレイトレーニングでは、周りの人にもケアを行えるよう、傾聴や簡単な手話コミュニケーションなどを学びます。

普段同協会で行っている講座を簡略化したもので、忙しい人でも学べる1回4時間の集中講座になります。

言語を超えた コミュニケーションを

受講者は、子育てや、介護している親とのコミュニケーションのためという人が中心ですが、実際に介護・福祉関連、あるいはデザイナーなどアート系の仕事に就いている人もいます。

ます。

もう10年ほどカラーコーディネーター、カラーセラピーの仕事をしてきた高橋尚子さんそのひとり。

「お客様によっては改まったセラピーは敷居が高いと感じる方も。もっと身近に、簡単に体験していただけるのはこのカラーアートのよいところ。年齢も問わず、お子様も大人もできます」

受講者は女性が多いようですが、土日に開講する日もあり、「家族や自分のためにという男性にもおすすめです」と花形さん。

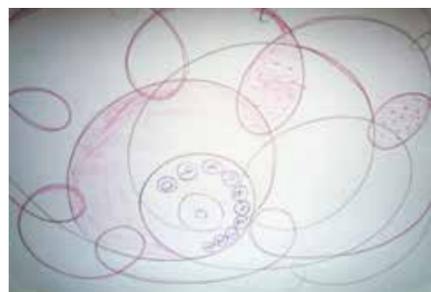
今年度はさらに、手話通訳対応のある講座を1月に予定しています。聴覚障害者との敷居のないコミュニケーションがとれる方法であり以前から要望が多かったため、今年度から導入しました。

また、講座修了者を対象に「フォローアップ講座」も予定しています。自分の描いた絵を持参して、質疑応答とロールプレイングの練習を行います。より実践的なスキルを身につけていきます。

受講後は身近な人のケアをするこ



ハートは家族や身近な人との関係を表し、ピンクはその中で自己受容、オレンジ色の果物は努力の成果とそれを通じた自己の存在価値を表します。



電話→コミュニケーション、誰かに伝える方法。電話、コード、ピンクから、自己または他者とのコミュニケーションの変化。



花→愛情や美、恋愛、結婚等。花、赤、緑から愛情、結婚の中で、自ら行動するか周りに合わせるかが課題。

カラーセラピーの例

ベントへ出展した際、スタッフとして修了生の参加もあったそうです。「昨年度は曜日によって希望が集り、キャンセル待ちになることもあり、今年度は新しく、新宿

NPO協働推進センターの広いお部屋でも開催しますので、より多くの方に受講いただきたいですね」(関口実奈子)

「色」の持つ意味(抜粋)

クリア	正直、純粋、誠実さ
レッド	行動力、情熱的、経済力
オレンジ	社交的、楽観的、依存心
イエロー	知性、ユーモア、自立心
グリーン	ゆとり、癒し、安定
ブルー	穏やか、冷静、受容
バイオレット	配慮、控えめ、協力
ピンク	優しさ、気配り、思いやり

団体紹介 NPO法人 日本カラーアートセラピー協会 〒160-0002 新宿区坂町25-1 ニューハイム坂町ビル2F
TEL 03(5366)9447 FAX 03(5366)9449
URL http://npo-jcat.com/ E-MAIL info@npo-jcat.comp



理事の花形麻貴子さん

さまざまな暴力から子どもたちを守るCAPプログラム

助成対象事業名 子どもが安心して暮らせるまち新宿へ CAP広報啓発事業

助成額 500,000円(25年度)

平成24年度事業報告 平成25年度事業計画



大人向けワークショップのようす。嫌なことをされたとき、どうすればいいか、ロールプレイを通じて考える。

「子どもたちには、豊かな文化芸術にふれさせたい」そんな思いから活動を続けている、NPO法人あそびと文化のNPO新宿子ども劇場。これまで、子どもと大人を対象とした、演劇、音楽、芸能などの定期鑑賞会、文化体験、遊びの会などを行ってきました。

すべての人に、安心、自信、自由の権利がある

今、日本では、1日に1人以上の未成年者が自殺をしているという事実をご存じでしょうか。児童虐待やいじめなど、子どもたちの生きる環境は大きく変化しています。子どもたちを暴力から守り、安心して暮らせる社会のために、活動している人たちがいます。

さまざまな暴力から、子どもを守るために、大人たちは何ができるのか。それを学ぶのが、今回助成を受けた「子どもが安心して暮らせるまち新宿へCAP広報啓発事業」。CAPとは、Child Assault Prevention（子どもへの暴力防止）の略称で、アメリカで1978年に開かれた「子どもたちも、自分で自分の身を守る術を学びますが、本事業では、CAPのことを広く知ってもらうことを目的として、子育て中の保護者や教職員、子どもに関わる専門職らを対象に、大人向けワークショップのみを行います。

「いやだ」と言ってもいいんだよ

「暴力を受けた子どもは、そのことを誰にも言えず一人を抱えていた



「子どもが安心して暮らせる新宿区のためにぜひ参加してほしい」と門馬乙魅さん(左)と金澤順子さん(右)

「子どもたちの心の回復のために大事なことは、なるべく早い時期に、子どもの気持ちを聞いて受け止める大人の存在です。このワークショップでは、そのような大人を少しでも増やすために、傾聴や子ども心に寄り添う声かけについて学びます。『よく話してくれたね、あなたの話を信じるよ』という言葉がけが大事なのです」と副代表理事の金澤順子さん。「私たちは、被害にあって傷ついた子どもにさらなる痛みを与えることだけは絶対に避けたいのです。そのためにはCAPで学ぶ知識は大変役に立つと思います」

団体紹介 NPO法人CAPユニット 〒160-0006 新宿区舟町12-24 グレイス四谷 307 TEL 03(3226)8210 FAX 03(5918)6069 URL http://www.cap-unit.jp/

地域に根差した文化が子どもたちの心を育てる

助成対象事業名 文化で地域づくり アートの花を(新宿フィールドミュージアム2013)

助成額 500,000円(25年度)

平成24年度事業報告 平成25年度事業計画



過去に行った、人形使いワークショップ。

文化や芸術という敷居が高いと感じる人がいるかもしれません。でも本来文化とは、地域の祭りや遊びの中から生まれたもの。そんな「普段着」の文化づくりに地域で取り組み、子どもたちも参加する。それが子どもたちの心を育て、地域への愛着を深めます。

普段着で楽しめる、気軽な文化活動を

「子どもたちの幸せを支えたい大人がいる。その大人たちは子どもの笑顔から地域をつくるエネルギーをもらう。それが、これからの新しいまちづくり」と事務局長の小山裕子さん。「地域の大人を巻き込んで、30、40代の子育て世代も当事者意識を持ってこの事業に参加してくれると嬉しいですね」

人と人の交流が文化を生み、地域をつくる

「高額な、クラシック音楽やオペラだけが文化や芸術ではない。私たちは、普段着で気軽に参加できるお祭りの文化、コミュニティ

【今年度の予定】

- 「大友剛 マジックと音楽と絵本のコンサート」「アンディー先生のストリート・マジック」「おはなしポロロン 徹の部屋」「ジン・マサフスキーのサイレントコメディ・マジックショー」など。場所、時間など詳しくはお問合せください。

(鵜殿裕一)



「文化は地域の人と人をつなげるもっとも有効な手法のひとつ」理事長の乗松好美さん



「一過性ではなく継続して、文化で地域づくりをしていきたいですね」と事務局長の小山裕子さん

団体紹介 NPO法人 あそびと文化のNPO新宿子ども劇場 〒162-0853 新宿区北山伏町2-17 ゆったりーの共同事務所 TEL 03(5261)8696 FAX 03(5261)8696 URL http://www.kodomogekijo.net EMAIL shinjuku@kodomogekijo.net

アートと作家、人、地域が 気軽に交流できる場所

助成対象事業名 Art & Design Fair (アートフェア)、ACTアート大賞展
助成額 400,000円 (25年度)

平成24年度事業報告 平成25年度事業計画

6月に第5回目が開催されたアートフェア。年々反響が大きくなり、今年は過去最高の100名を超えるアーティストが出演。その中には吉本興業のタレントの西野亮廣さんや川島明さんの作品も。ネットで調べて、個人的に応募されてきたそ



上)アーティストとの交流も盛んなライブ感あふれる会場。下)閑静な住宅地に突如現われるアートコンプレックスセンター。開館時間 11:00 ~ 20:00 (展示日最終日変更有) 月曜休館。



は無料。散歩がてら訪れて、自分のお気に入りの作品を見つかったり、大賞を予想するのも楽しそうですね。
(梅澤陽子)

「助成対象となった、アートフェアは、アーティストたちの作品を発表する場。企業の製品でいえば、見本市や展示会です。海外ではごく一般的ですが、日本ではまだまだ少なく、無名のアーティストたちは、作品を発表できる場がないんです」とACT ART COM実行委員会理事の式田譲さん。

無名のアーティストに 発表の場を

発表の場が見つからず、埋もれている才能あるアーティストたち。街で見かけるギャラリーや個展、ちよつと入りづらいと思っっている人たち。お互いの敷居を取り払って集うところ、それがアートコンプレックスセンターです。

「露出をしないとプロにはなれない。作品を発表し多くの人に見てもらい、批判されたりしながらプロになっていく。そのためには発表の場が必要なのです」

「発表の場の提供と同時に大切にしていることは、アーティストと作品を見る人たちの間の敷居を下げることです」

小さなギャラリーは、よくわからない、静かそうで入りにくい、そんなイメージがあるかもしれませんが、フェア会場のアートコンプレックスセンターは、入場無料、地下1階の約100坪のホールと2階の5つのブースは、とても見やすく、アートを

多くの人が気軽に訪れる 敷居の低い、ギャラリーに

うです。来場者数は、延べ2500人、こちらも過去最高でした。

新たな才能を発掘する ACTアート大賞展

「地域のギャラリーとして、気軽にどんだん多くの人に訪れてほしい」と式田さん。1階にはペットOKのカフェもあり、アートとともにゆったりとした時を過ごすことができます。



「アーティストのサポートに最大限の力を注ぎたい」と式田さん

来年1月には、もうひとつの助成対象事業「ACTアート大賞展」が開催されます。展示審査形式のコンペティションで、11月30日まで出品作品受付中。こちらも年々募集点数が多くなっているそうです。展示期間は1月5日~11日。もちろん入場

市民ファンドを通して 地域社会を活性化させたい

助成対象事業名 新宿区から始まる、これからの社会貢献のかたち—税控除を受けながら資産を社会に生かす方法
助成額 400,000円 (25年度)

平成24年度事業報告 平成25年度事業計画

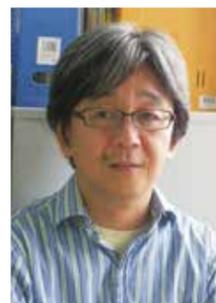
「社会に役立つことをしたいけど、どうしていいかわからない」「寄付をしても、本当に希望する分野の活動に使われるのか心配」そんな不安を解消する市民セミナー「次世代のための資産活用」が開催されています。

寄付という 社会貢献の方法

「社会貢献なんて偉い人やお金のある人がやるもの。自分には恐れ多い」と思っていますか？ 決してそんなことはありません。

「東日本大震災をきっかけに、日本でも、社会貢献活動への関心が高まってきています」と話すのは、NPO法人まちぽっと事務局の奥田裕之さん。

社会貢献は、その気になれば誰もが気軽にできるもの。その一つとして、25年度の助成事業に採択された「資産の社会活用セミナー」では、市民ファンドを活用して社会貢献する方法を学びます。



「寄付は、企業はもちろん、個人でも少額でも可能です」と事務局の奥田さん

市民ファンドとは、市民活動などを支援するための寄附金を集め、市民が運営する基金のこと。個人でNPOや企業などに直接寄付をすることもできますが、市民ファンドを活用することによって、税優遇制度が利用できるなどのメリットがあります。

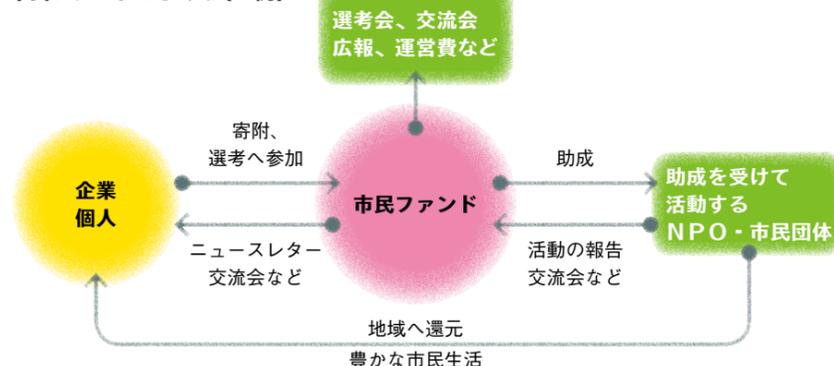
寄附によって、私たちの資産の一部が社会に生かされ、それは結果として自分たちの生活環境を向上することにつながります。こうしたお金の流れや社会の仕組みも、このセミナーで学びます。

寄附文化を 日本に根付かせたい

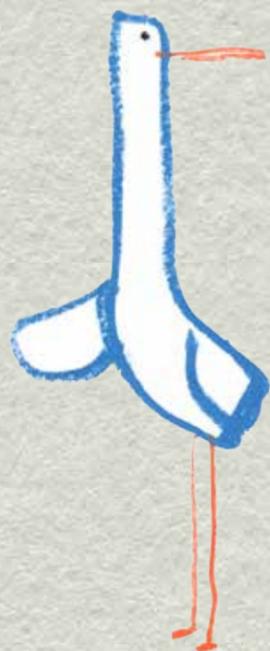
本事業を運営する同団体は、市民の参加による持続可能な市民社会づくりをめざし、政策提案や研究活動市民ファンド事業を行っている団体です。1993年より、日本最初の市民ファンドを運営してきた実績もあります。長年の実績とネットワークを生かし、「こういう活動をしていく団体を支援したい」という寄附

者の要望にマッチした団体を選び、適切な寄附を行っています。「日本でも寄附文化を根付かせたい」と奥田さん。今回のセミナーによって、寄附という新しい社会貢献の仕方を知ってもらい、さらには、区民に対する社会福祉を区民たち自身でつくっていく、そんな新しい自治のあり方を目指しているそうです。
(関口実奈子)

市民ファンドのしくみ(一例)



NPO活動資金 助成制度とは？



P26-27

NPO活動資金助成制度の概要

- NPO活動資金助成制度とは
- 助成する事業の3つの条件

P28-29

寄附のご協力をお願いします

- 新宿区協働推進基金残高と寄附金の推移
- 寄附をしていただいた皆様のご紹介
 - 寄附の方法
 - 寄附金控除

P30-31

助成はこうにして受けられます

- 平成25年度のNPO活動資金助成プロセス
 - まずは新宿区へ団体登録をしよう！
 - 助成金の種類

新宿NPO検定

新宿NPOのことをどのくらい知っていますか？クイズに答えてみましょう！

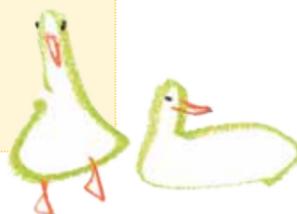
- 問1** 特定非営利活動法人の通称は何法人？
a NPO **b** NGO **c** NFL
- 問2** 新宿区内に主たる事務所を置くNPO法人の数は？
a 約500 **b** 約750 **c** 約1,000
- 問3** 新宿区内で、NPO法人を設立する場合、その申請先は？
a 内閣府 **b** 東京都 **c** 新宿区
- 問4** NPO法人設立に必要な人数は？
a 1人 **b** 3人 **c** 10人
- 問5** NPO法人設立に必要なものはないものは？
a 資本金 **b** 主たる事務所 **c** 設立趣意書
- 問6** NPO法人の特定非営利活動事業に関する収入で最も多いのは？
a 事業収入 **b** 寄附 **c** 会費

答えと解説

問1 a	「NPO」とは、Non profit Organizationの略で、日本語に訳すと「非営利団体」の意味。内閣府では、「NPO」を「様々な社会貢献活動を行い、団体の構成員に対し収益を分配することを目的としない団体の総称」と定義しています。このうち、特定非営利活動促進法に基づき法人格を取得した法人を、「特定非営利活動法人（NPO法人）」といい、その中で、所轄庁の認定を受けたNPO法人を認定NPO法人といいます。	問2 b	新宿区内に主たる事務所を置くNPO法人は、758法人で、23区内で第3位の法人数（第1位は港区の861法人、第2位は千代田区の775法人）。全国のNPO法人数48,851法人、東京都内のNPO法人数は9,267法人。出典：内閣府・東京都HP（平成25年8月調べ）
問3 b	NPO法人の設立申請は、主たる事務所を置く都道府県または政令指定都市の長にします。そのため、新宿区内に主たる事務所を置く場合は、東京都知事に法人設立申請をします。また、設立にあたっては、東京都、東京ボランティア・市民活動センター、新宿NPO協働推進センターなどで相談が可能です。	問4 c	10人以上の社員（正会員など総会で議決権を有する者）が必要です。また、役員として、理事3人以上、監事1人以上が必要です。
問5 a	株式会社の設立には、資本金（1円でも可）のほかに、定款認証手数料、登録免許税等がかかります。しかし、NPO法人の設立にはこれらの費用は必要ありません。ただし、設立に必要な手続きを、代行業者などに依頼した場合は、その費用がかかります。	問6 a	平成24年に実施した内閣府による調査によると、全国のNPO法人の特定非営利活動事業の総収入金額の平均は、2,433万5千円で、その内訳は、事業収入60.8%、補助金・助成金16.1%、会費10.2%、寄附金9.9%、その他収入3%です。なお、総収入金額500万円以下の法人は、全体の半数以上を占めています。

NPO活動資金助成制度の概要

NPO活動資金助成制度は、区の財源と共にみなさんからの寄附金で成り立っています。助成金制度が保たれることでNPOの社会貢献活動も充実し、区民の生活の向上にもつながります。



NPO活動資金助成制度とは

- 1 区民や事業者の方からの寄附金を積み立てた協働推進基金(注1)を運用して、区内で活躍するNPO法人の事業に対し、助成金を交付(注2)することにより、区民サービスの向上や区内NPO法人の経営基盤の強化を目的とする制度です。(注3)

- (注1)
- 新宿区が、区民、区内の事業者および団体に寄附を募り、寄附金を基金に積み立てます。
 - 新宿区も、区の財源を基金に積み立てます。
 - このようにして、積み立てられた「協働推進基金」は新宿区によって運用されます。
- (注2)
- 新宿区は、区に団体登録したNPO法人に、助成金の申請を呼びかけます。助成対象は、NPO法人が行う区民を対象とする事業です。
 - NPO法人が助成金申請した事業を「新宿区協働支援会議」が審査・選考します。
 - 「新宿区協働支援会議」とは、区長が委嘱する委員である、学識経験者1名、NPO法人構成員2名、公募した区民3名、区内事業所の社会貢献部門経験者1名、新宿区社会福祉協議会職員1名で組織されています。
 - 審査結果を受けて、区が助成事業および助成額を決定します。
- (注3)
- 助成対象となるのは、区民への社会貢献事業なので、区民へのサービスが向上することにつながります。

助成する事業の3つの条件

- 1 新宿区基本構想「まちづくりの基本目標」(注4)の達成に向けた事業
- 2 NPOが持つ、先駆性・専門性を活かした自主的な事業
- 3 多くの区民の社会貢献活動への参加につながる事業

- また助成金は、NPO法人の経営基盤の強化の一助になります。
- (注4)
- 新宿区基本構想「まちづくり基本目標」
- I 区民が自治の主役として、考え、行動していけるまち
 - II だれもが人として尊重され、自分らしく成長していけるまち
 - III 安全で安心な、質の高い暮らしを実感できるまち
 - IV 持続可能な都市と環境を創造するまち
 - V まちの記憶を活かした美しい新宿を創造するまち
 - VI 多様なライフスタイルが交流し、「新宿らしさ」を創造していくまち
- ※6つの基本目標の下に、20の個別目標があります。新宿区基本構想を参照してください。

NPO活動分野表

NPO法人は、特定非営利活動促進法に基づき、以下の20分野のうちのいずれかを行っています。

- 1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- 2 社会教育の推進を図る活動
- 3 まちづくりの推進を図る活動
- 4 観光の振興をはかる活動
- 5 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
- 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- 7 環境の保全を図る活動
- 8 災害救援活動
- 9 地域安全活動
- 10 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- 11 国際協力の活動
- 12 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- 13 子どもの健全育成を図る活動
- 14 情報化社会の発展を図る活動
- 15 科学技術の振興を図る活動
- 16 経済活動の活性化を図る活動
- 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
- 18 消費者の保護を図る活動
- 19 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
- 20 前各号に掲げる活動に準じる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動

寄附のご協力をお願いします

NPO活動資金助成制度は、区の財源と、みなさんからの寄附金からなる新宿区協働推進基金を原資としています。したがって、基金残高が助成額や助成範囲に影響します。制度の存続とNPO活動の活性化のため、ぜひ寄附のご協力をお願いします。

ご協力ありがとうございました。



新宿区協働推進基金は、区民が享受するサービスを区民自らの寄附金で実現するかたちとして、平成16年度に設置されました。この基金から、新宿区民を対象としたNPO法人の社会貢献事業に助成します。

平成24年度新宿区協働推進基金は、新宿区の財源100万円、寄附金245,086円を積み立て、6事業に対して2,672,029円助成を行い年度末残高は15,574,815円となっています。

	新宿区財源	寄附金	件数	利息	助成額	年度末残高
24年度	1,000,000円	245,086円	19	40,031円	2,672,029円	15,574,815円
23年度	1,000,000円	93,355円	19	51,416円	1,700,000円	16,961,727円
22年度	1,000,000円	300,805円	8	106,298円	2,756,575円	17,516,956円
21年度	1,000,000円	7,329,949円	22	116,656円	1,450,000円	18,866,428円
20年度	1,000,000円	343,977円	17	101,263円	2,671,634円	11,869,823円
19年度	1,000,000円	290,813円	10	76,358円	2,985,000円	13,096,217円
18年度	1,000,000円	12,363,221円	14	19,263円	2,000,000円	14,714,046円
17年度	1,000,000円	2,098,417円	13	1,645円	1,984,000円	3,331,562円
16年度	2,000,622円	1,151,100円	13	278円	936,500円	2,215,500円

平成25年度(8月末日現在205,500円)

寄附申出日	寄附者の種別	寄附の金額	寄附者の名称(敬称略)
4月 8日	個人	3,000円	匿名
5月10日	個人	3,000円	匿名
5月20日	団体	90,500円	東京税理士会新宿支部
6月 7日	個人	3,000円	匿名
7月11日	個人	3,000円	匿名
8月 2日	個人	100,000円	匿名
8月15日	個人	3,000円	匿名

平成24年度(245,086円)

寄附申出日	寄附者の種別	寄附の金額	寄附者の名称(敬称略)
4月10日	個人	3,000円	匿名
4月27日	個人	30,000円	清水 仁明
5月21日	個人	3,000円	匿名
6月 4日	団体	92,000円	東京税理士会新宿支部 支部長 山崎 良仁
6月11日	個人	3,000円	匿名
7月11日	個人	3,000円	匿名
7月11日	団体	311円	やはうえ慈善銀行 頭帥 小松 宏三
7月18日	個人	10,000円	斎藤 澄子
8月 1日	団体	40,000円	純福音東京教会 担任牧師 鄭 大垣
8月28日	個人	3,000円	匿名
9月 5日	個人	3,000円	匿名
10月 3日	個人	3,000円	匿名
11月 5日	個人	3,000円	匿名
12月 4日	個人	3,000円	匿名
1月15日	団体	30,490円	一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
1月16日	個人	3,000円	匿名
2月13日	個人	3,000円	匿名
3月 7日	個人	6,285円	古澤 謙次
3月11日	個人	3,000円	匿名

新宿区協働推進基金残高と寄附金の推移

寄附をしていただいた皆様のご紹介

<http://www.city.shinjuku.lg.jp/>



1 直接持参いただく場合

「協働推進基金寄附申出書」*に寄附金を添えて、新宿区にお持ちください。窓口は、新宿区役所本庁舎1階12番 地域調整課窓口または、各特別出張所の窓口です。

2 郵送の場合

「協働推進基金寄附申出書」*に必要事項を記入して「新宿区地域文化部地域調整課」に郵送してください。区から寄附金の納付書が返送されますので、銀行や郵便局など金融機関から振り込んでください。納付書についている領収書をお受け取りください。

※「協働推進基金寄附申出書」の入手方法

- 本冊子の巻末に貼付の寄附申出書をご利用ください。
- 新宿区役所本庁舎1階の12番「地域調整課窓口」か、各特別出張所の窓口にもあります。
- 遠方の方は、地域調整課03-5273-3872にお電話くだされば、郵送いたします。
- 新宿区のホームページからも入手できます。

協働推進基金に寄附をした場合、いわゆる「ふるさと納税」の対象となりますので、所得税および法人税の確定申告(もしくは住民税の申告)の際に寄附金控除の対象となります。

【個人の場合】

所得税法上の寄附金控除 $(\text{寄附金の総額または総所得金額等の40\%のいずれか少ない金額}) - 2,000円$

地方税法上の寄附金控除

寄附金のうち、2,000円を超える部分について、個人住民税所得割の額の概ね1割を上限として税額から控除されます。具体的には次の(1)と(2)の合計額が税額から控除されます。

(1) $(\text{寄附金額} - 2,000円) \times 10\%$
 (2) $(\text{寄附金額} - 2,000円) \times (90\% - \text{各寄附者に適用される所得税の最高税率(限界税率)})$

なお、(2)の額については、個人住民税所得割額の1割が上限となります。また「寄附金額」は、他の寄附金額とあわせて総所得金額等の30%が上限になります。

【法人の場合】

法人の有する通常の損金算入限度額にかかわらず全額損金算入ができます。

*寄附金控除を受けるために必要な「寄附金受領書」は、確定申告の時期に新宿区から郵送されます。確定申告まで大切に保管しましょう。

寄附の方法

寄附金控除

※まずは新宿区へ団体登録をしよう

■新宿区に団体登録したNPO法人が助成対象になります。

【登録の方法】

- 登録申請書兼登録票(第1号様式)を提出
- その他の提出物
確認書/法人のチラシ、パンフレット等/定款・役員名簿・登記事項証明書の各写し/前事業年度の事業報告書及び活動計算書/今事業年度の事業計画書及び活動予算書

【登録要件】(以下のすべての要件を満たすこと)

- NPO法人である
- 主たる事務所が新宿区内にある
- 活動拠点が新宿区内にある
- 事業費の総額のうち非営利活動に係る事業費の額の占める比率が50%以上ある
- 区民を対象とした非営利活動事業を行い、かつその事業計画がある

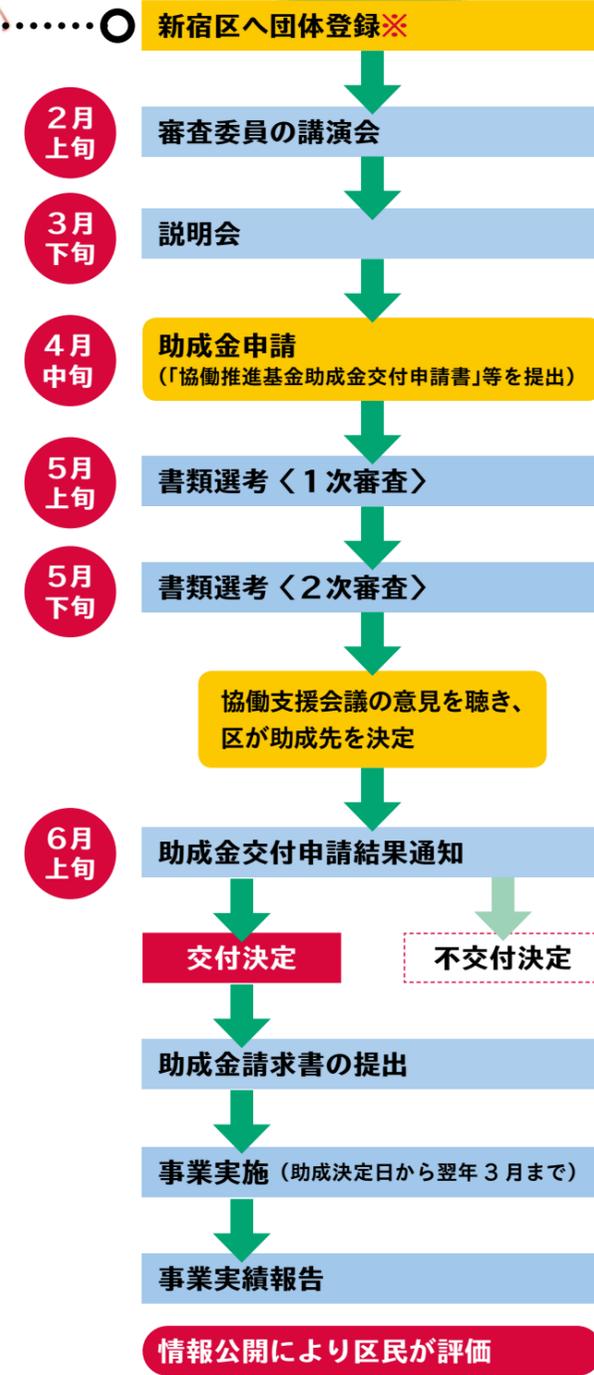
助成金の種類

助成対象事業の条件は、下表のとおり2種類あり、**NPO活動資金助成**と**新事業立上げ助成**の場合とで条件が異なります。

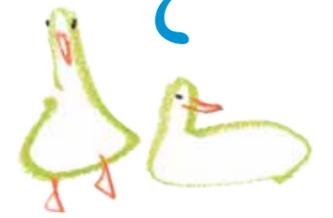
	NPO活動資金助成	新事業立上げ助成
	新宿区に登録したNPO法人が行う区民を対象とした特定非営利活動に係る事業	新宿区に登録したNPO法人のうち以下の(1)、(2)のいずれかを満たし、自立経営を志向しているNPO法人が行う区民を対象とした特定非営利活動に係る事業 (1) NPO法人設立後、5年未満の団体 (2) 新規実施から3年未満の事業について助成を希望する団体で、直近の決算期における収入額が500万円未満の団体
助成額	助成対象事業費の2/3(上限50万円)	助成対象事業費の3/4(上限50万円)
助成回数 の制限	新事業立上げ助成を含め過去に行った同一または継続性のある事業についての助成は3回を限度とする	同一または継続性のある事業についての助成は2回を限度とする。
実施時期 及び期間	助成決定の日から翌年の3月末までに終了する事業	
審査基準	(1) 区民のニーズを把握し、需要があるか	(1) ~ (5) 項左に同じ
	(2) 多くの区民の社会貢献活動の啓発に役立つか	
	(3) 事業計画及びスケジュールが実現可能であるか	
	(4) 事業の継続性や発展性が期待できるか	
	(5) 資金計画に無理がなく、経費が適正であるか	
	(6) 自ら資金確保に努めているか	(6) NPO法人として着実な活動ができるよう自立経営を目指しているか
	(7) 運営の公開性及び透明性に優れているか	(7) 事業を遂行することにより、団体の能力向上が期待できるか
	(8) 過去に本助成を受けている団体であるとき、当初の計画通り活動に反映されたか。また自己評価は適正であったか(新規申請は除く)	
	(9) 過去に本助成を受けた事業を申請する場合、当該事業について自立を図り、公的な助成支援に過度に頼らなくても継続的・安定的に事業を遂行できるよう努めているか(新規申請除く)	



平成25年度の
NPO活動資金
助成プロセス



助成は
このようにして
受けられます



助成を受けたいNPO法人は、説明会に参加しましょう。説明会では、必要な書類や助成対象となる事業についての説明が行われます。申請書を提出したら、審査を経て、区が助成を決定したNPO法人には助成金が交付されます。ここでは、平成25年度を例にして、助成までのプロセスを紹介します。

新宿区登録NPO団体一覧

ここに掲載されている団体は、新宿区に登録されているNPOのうち、本冊子への掲載を承諾いただいた団体です。そのなかで、★印がついているのは、認定または仮認定NPO法人団体です。

団体名50音順(平成25年8月末日現在)

CAPユニット
子どもがさまざまな暴力から自分を守る方法(CAP)を子どもたちが楽しく参加しながら学ぶ活動を行っています。おとな向けのプログラムでは、子どもを支援するためにはどうしたらよいかなど、皆さんと一緒に考えていきます。
【活動分野】 ⑨⑩⑬⑱
新宿区舟町12-24 グレイス四谷307 ☎ 03(3226)8210 http://www.cap-unit.jp/

くらしと住まいネット
「参加型のくらしづくり、住まいづくり、まちづくり」をテーマとした、まちづくりの増進を図るための活動を行っています。
【活動分野】 ③⑱
新宿区新宿1-12-12 オスカカテリーナ5階(株)ユー・シー・コーディネート内 ☎ 03(3225)3366

グループ・ハーモニー
地域密着型の小規模デイサービスです。笑いの絶えないレクリエーション体操やオリジナルの頭の体操等、脳の活性化を図ります。
【活動分野】 ①②⑪⑬⑱
新宿区百人町4-8-2 ☎ 03(3371)3383 http://www.npo-harmony.jp/

け Kei Cho ネット
高齢者個人宅・施設での傾聴ボランティア活動や傾聴ボランティア養成講座などを開催し、傾聴の普及を通じた社会貢献活動を行っています。
【活動分野】 ①②⑩⑫⑬⑱
新宿区若松町7-5 ☎ 03(3358)4257 http://www.keichonet.sactown.jp/

健康心理教育実践センター
人々のQOLを高め、ストレスを上手に乗り越えていくための支援活動を行っています。また、健康心理学専門家および実践家の知識・技術向上の研究会なども行っています。
【活動分野】 ①③⑬⑱
新宿区西早稲田1-1-6 2F ☎ 03(5287)3123 http://shinjuku.genki365.net/gnks12/mypage/index.php?gid=G0000073

健康寺子屋
運動・食・癒し・コミュニケーションの4つが心身の健康には不可欠です。健康のための上記4要素を満たした単体体操教室やイベントなどのオリジナルプログラムを実施しています。
【活動分野】 ①②③⑥⑬⑱
新宿区四谷4-4 ☎ 03(5379)0336 http://www.kenkouterakoya.com/

お 音楽で日本の笑顔を
当団体の目的は、「みんなで笑顔で歌って元気になろう!」です。「心の豊かさ」が失われつつある現在、地域の方々と音楽を通じて繋がりを深めるお手伝いをさせて頂いております。
【活動分野】 ②⑥⑬⑱
新宿区西新宿7-9-7 ニッカビル2F ☎ 03(6279)1689 http://smile-chorus-npo.org/

音楽療法そしおん
心の健康や体の機能の維持改善を目的として、認定音楽療法士が音楽療法を行います。音楽療法の普及活動や、障がいをお持ちの方との地域交流型音楽療法を行っています。
【活動分野】 ①⑥
新宿区西早稲田2-16-14-401 ☎ 03(6457)3070 http://blog.canpan.info/socion2/

か 介護者サポートネットワークセンター・アラジン
孤立しがちな介護者のための電話相談や訪問相談、地域で集える場の立ち上げや運営、ネットワークづくりなど介護者や高齢者の心を応援する事業を行っています。
【活動分野】 ①②⑱
新宿区新宿1-25-3 エクセルコート新宿302号 ☎ 03(5368)1955 http://www12.ocn.ne.jp/~arajin/

家族カウンセリングセンター
多様化する心の悩みについて、話を聴くだけに留まらず、カウンセラーが行動をともにするという、これまでにない「新しいカウンセリング」を目指し、活動しています。
【活動分野】 ①⑬
新宿区上落合2-22-12 ウインズ落合206 ☎ 03(5338)3390 http://www.n-k-c.com/

環境まちづくりネット
有りそうで無かった、吐き捨てられて真黒に変色したガムを立ったまま剥がせるガム取り用具を使い、新宿区生涯現役塾卒業生の方々と協働で、まち美化活動を実施しています。
【活動分野】 ②③⑥⑦⑬⑭⑱
新宿区新宿2-2-1-1002 ☎ 03(3352)6789 http://www.kankyo-machizukuri-net.jp

き 起業家ホットライン
起業家が成功するためのノウハウではなく、堅実に事業を成長・発展させていきたいと考えている方のために、失敗しないためのノウハウを提供しています。
【活動分野】 ②⑬⑱
新宿区西新宿7-20-16 新宿ダイカンプラザシティII302 ☎ 03(5332)9679 http://www.hotline.or.jp/

う VIVID (ヴィヴィ)
高次脳機能障害に関する調査・研究活動、普及啓発事業、居場所づくり事業、相談事業を通じ、当事者や家族が気持ちを分かちあい、また誰もが自分らしく暮らせる社会を目指して活動しています。
【活動分野】 ①②⑩⑱
新宿区歌舞伎町2-19-13 A S Kビル601 ☎ 03(5849)4831 http://www.vivid.or.jp

ウォーキング研究所
安全で費用もかからず、誰もがができる健康法ウォーキング。ウォーキングアカデミーによる教室の開催や指導、講演会や講習会など様々な活用カリキュラムを提案しています。
【活動分野】 ①⑥
新宿区新宿6-28-10-607 ☎ 03(5285)7667 http://www.walking.gr.jp

え えがおさんさん
「障害児(者)及びそのご家族、支援者みんなの“えがお”がさんと輝くように」をテーマに地域で楽しく生活するために訪問看護・介護支援及びボランティア派遣をしています。また障害者団体への支援をしています。
【活動分野】 ①②⑩⑬⑱
新宿区西早稲田2-17-32-102 ☎ 03(3209)8668 http://www.egaosunsun.com/index.htm

エコツーリズム・ネットワーク・ジャパン
持続可能な社会の仕組みづくりをめざすために、私たちエコツーネットは、エコツーリズムを通じて、全国にその交流の輪、学びの場を広げています。
【活動分野】 ②③④⑤⑧⑪⑬⑭
新宿区新宿2-2-1 1203号 ☎ 03(5363)9213 http://www.eco-tourismnet.org/

NPO人材開発機構
福祉事業を行うNPO法人等の経営に係る相談・支援事業や福祉サービス第三者評価事業を行っています。
【活動分野】 ①②⑱
新宿区神楽坂2-4 結城ビル4階 ☎ 03(5206)7831 http://www.npo-jinzai.or.jp

⑬経済活性化 ⑭職能開発・雇用拡充
⑮消費者保護 ⑯NPO支援 ⑰条例で定める活動

あ ACT ART COM 実行委員会
若いアーティストの作品発表と販売の場を提供し、地域の方々と交流を深めることで、多くの才能あるアーティスト達を世の中に広く紹介することを目的に活動しています。
【活動分野】 ②③⑥⑪⑱
新宿区大京町12-9 ☎ 03(3341)3253 http://www.gallerycomplex.com/

あそびと文化のNPO 新宿子ども劇場
子どもがゆっくりと豊かな文化環境の中で育つよう、人と人がかわりあう中で親子が楽しい体験ができる遊びの会や、舞台鑑賞、ワークショップなどを開催しています。
【活動分野】 ②③⑥⑬⑱
新宿区北山伏町2-17 ゆったり~の共同事務所 ☎ 03(5261)8696 http://www.kodomogekijo.net/index.html

い いきいき里の会
独居高齢世帯の増大に伴う孤独死の安否確認と予防に努め、また日頃の独居者の心の癒しを目的に「お笑いや演芸の会」等を開催、社会との連携強化のための活動を行っています。
【活動分野】 ①
新宿区愛住町19-13 泰美ビル3F ☎ 03(6380)6230 http://www.iki-iki-satonokai.jp

粋なまちづくり倶楽部
まちづくりや都市計画、住環境等の改善等に取り組んでいます。特に、伝統や歴史、昔ながらのコミュニティの良さを継承し、地域の向上につながるような活動をしています。
【活動分野】 ①③⑥⑦⑨⑱
新宿区赤城元町3-5-202 ☎ 03(3260)6260 http://ikimachi.net/

Inseki Project
地球環境問題を始めとする社会的な問題に関する演劇上演など、演劇による社会貢献事業を目的として活動しています。国際交流活動や東日本大震災の復興応援活動も実施しています。
【活動分野】 ②⑥⑦⑪⑬⑱
新宿区早稲田鶴巻町501 福井ビル302 ☎ 03(6233)9451 http://www.inseki-project.com/

活動分野 ①福祉・保健・医療 ②社会教育 ③まちづくり ④観光の振興 ⑤農山漁村・中山間地域の振興 ⑥学術・文化・芸術・スポーツ ⑦環境保全
⑧災害救援 ⑨地域安全 ⑩人権擁護、平和 ⑪国際協力 ⑫男女共同参画 ⑬子どもの健全育成 ⑭情報化社会の発展 ⑮科学技術

せ 星槎教育研究所
<p>幼児から学齢期、青年までを対象に、フリースクール、ソーシャルスキルトレーニングや学習の支援、就労支援のプログラムで、一人ひとりの成長をサポートする活動や啓発事業を行っています。</p>
<div>【活動分野】 ②⑬⑰</div>
<div>新宿区榎町45 さくらビル2F</div> <div>📞 03(5225)6245</div> <div>http://www.seisa.ed.jp/npo/</div>

世界の水と食ネットワーク

限りある水資源と食料資源の歴史・文化・技術を研究し、水と食料を安全かつ安定的に供給できるよう、持続・再生可能な水・食糧の生産システムの普及事業を行っています。

<div>【活動分野】 ②③⑥⑦⑪⑬⑮⑯⑱</div>
<div>新宿区四谷2－1 四谷ビル601</div> <div>📞 03(5269)5571</div> <div>http://www.gwf-net.org/index.php</div>

そ 漱石山房
<p>喜久井町に生れ早稲田南町に没した文豪「夏目漱石」の創造的活動に偲び、その情報を広く社会に発信し、又発信拠点となる漱石山房の復元と町興しへの活動を行っています。</p>
<div>【活動分野】 ②③⑥⑬⑯⑱</div>
<div>新宿区津久戸町3－17 建部ビル202号</div> <div>📞 03(6265)3061</div> <div>http://www.souseki-sanbou.net/</div>

相談室ハーモニー
<p>不登校・ひきこもり、子育てなどで悩んでいる方の相談を受け付けています。問題との向き合い方を学ぶために、ワークショップ、講演会を開催しています。</p>
<div>【活動分野】 ②⑬</div>
<div>新宿区高田馬場4－18－9－506</div> <div>📞 03(5338)7581</div> <div>http://beharmony.p2.weblife.me/</div>

草炭緑化協会
<p>草炭「ビート」を利用しながら、中国の沙漠緑化を中心とする地球環境改善活動を促進し、植樹体験を組み合わせた河西回廊シルクロード観光旅行や講演会を実施しています。</p>
<div>【活動分野】 ②⑥⑦⑧⑨⑪⑮⑯⑰⑱</div>
<div>新宿区早稲田南町33 ドムール早稲田101</div> <div>📞 03(3205)4044</div> <div>http://homepage2.nifty.com/soutan-jp/</div>

た 団塊のノーブレス・オブリージュ
<p>団塊世代の社会経験を活かし、団塊世代が主体となり早稲田での地元と連携しての地域貢献活動及び3.11以後は福島とのふるさと交流の実績を踏まえた風評被害回避支援、その他種々の関連活動を行っています。</p>
<div>【活動分野】 ①②③⑦⑨⑬⑭⑯⑰⑱</div>
<div>新宿区西早稲田2－1－23－511</div> <div>📞 03(3202)0025</div> <div>http://www.dankai.jp</div>

活動分野
①福祉・保健・医療
②社会教育
③まちづくり
④観光の振興
⑤農山漁村・中山間地域の振興
⑥学術・文化・芸術・スポーツ
⑦環境保全
⑧災害救援
⑨地域安全
⑩人権擁護、平和
⑪国際協力
⑫男女共同参画
⑬子どもの健全育成
⑭情報化社会の発展
⑮科学技術

市民シンクタンクひと・まち社
<p>主たる事業は東京都福祉サービス第三者評価の評価機関です。独自の福祉に関する調査を継続的に行っており、今年度は「子育て力を豊かにするための支援の実態調査」と、「判断力が不十分な高齢者・障害者への市民後見活動に向けた人材育成事業」を実施しています。</p>
<div>【活動分野】 ①③⑦⑩⑫⑬⑭⑯⑰⑱⑲</div>
<div>新宿区歌舞伎町2－19－3 ASKビル6階</div> <div>📞 03(3204)4342</div> <div>http://www.hitomachi.org</div>

市民の芸術活動推進委員会
<p>陶芸、写真、染色、竹工芸、水彩、身体運動、こどもの造形などの各種講座開設、手で見るとギャラリーにおける彫刻作品や民芸品の常設展示、アーカイブセンター収蔵の美術教育関連文献の閲覧、ランプ坂ギャラリーの運営。</p>
<div>【活動分野】 ②⑥⑬⑲</div>
<div>新宿区四谷4－20</div> <div>📞 03(3359)3413</div> <div>http://www009.upp.so-net.ne.jp/ccaa/index.html</div>

首都圏定期借地借家権推進機構
<p>借地・借家の整備の無料相談、防災・防火の為の市街地整備の無料相談、高齢者のついの住み家の無料相談をしています。定期借地権、定期借家権の活用の指導。</p>
<div>【活動分野】 ③⑦⑱</div>
<div>新宿区高田馬場2－14－5 第二いさみやビル302号</div> <div>📞 03(5155)7821</div> <div>http://teisyaku.jp</div>

新宿歌舞伎町区役所通り3Aの会
<p>豊かな社会生活実現のために「明るく・安心・歩きやすい」という3Aをシンボルとした歌舞伎町のまちづくりの推進、また地域安全活動や経済活性化活動も行っています。</p>
<div>【活動分野】 ③⑨⑯⑲</div>
<div>新宿区歌舞伎町2－23－13 チェックメイトビル</div> <div>📞 03(3209)2238</div> <div>http://www.npo-3a.org/</div>

新宿区ウォーキング協会
<p>健康と心身の充実向上のために、ウォーキング教室の実施と普及事業を行い、健康増進に関する講習会も開催しています。「会報」や「レガスニュース」、「新宿区報」などで健康ウォーキング開催日を周知しています。</p>
<div>【活動分野】 ①③⑦⑬⑲</div>
<div>新宿区西早稲田1－23－14 けやきハウス内</div> <div>📞 03(3208)3531</div> <div>http://genki365.net/gnks12/mypage/index.php?gid=G0000099</div>

す ストローク会	★
<p>精神障害者の自立と社会参加の支援のため、就労支援事業、自立・啓発事業、就労実態調査・研究などを行っています。24年度からは障害者自立支援法による就労継続支援事業所「ストローク・サービス」を開設。</p>	
<div>【活動分野】 ①②⑩⑱</div>	
<div>新宿区高田馬場4－23－13</div> <div>📞 03(3362)4170</div> <div>http://stroke-kai.jimdo.com/</div>	

国際連合活動支援クラシックライブ協会
<p>国連のDPI/NGOとして人権擁護、地球環境保全、青少年育成等の推進を目的に、「赤毛のアン」や環境ミュージカル等の一般市民参加による舞台芸術活動（生命のコンサート）を行っています。</p>
<div>【活動分野】 ②⑤⑥⑦⑩⑪⑬⑲</div>
<div>新宿区新宿5－7－14－202</div> <div>📞 03(5775)3737</div> <div>http://www.classiclive-un.org</div>

心と身体 の健康から教育を考える Xing
<p>健康こそ問題解決の「鍵」であると考え、全世代の人々を対象に知識面・精神面の調和のとれた広い意味での教育活動、心身の健康増進のための活動を行っています。</p>
<div>【活動分野】 ①②⑬</div>
<div>新宿区早稲田鶴巻町519 古川ビル4階</div> <div>📞 03(5272)1059</div> <div>http://www.geocities.jp/kenkou567xing/</div>

国境なき医師団日本	★
<p>恵まれない青少年へ教育支援を行っています。東日本大震災被災地を含む世界約10の国と地域で活動し、寄付やボランティアを募集中です。国際理解を深める写真展やイベントも開催しています。</p>	
<div>【活動分野】 ①②⑧⑪</div>	
<div>新宿区馬場下町1－1 早稲田S I Aビル3階</div> <div>📞 03(5286)6123</div> <div>http://www.msf.or.jp/</div>	

国境なき子どもたち	★
<p>恵まれない青少年へ教育支援を行っています。東日本大震災被災地を含む世界約10の国と地域で活動し、寄付やボランティアを募集中です。国際理解を深める写真展やイベントも開催しています。</p>	
<div>【活動分野】 ②③⑥⑧⑪⑬⑰⑱</div>	
<div>新宿区下落合4－3－22</div> <div>📞 03(6279)1126</div> <div>http://www.knk.or.jp</div>	

コミュニケーション・スクエア21
<p>「心のユニバーサルデザイン」をコンセプトに、一人ひとりの違いを尊重し、支えあえる社会、ノーマライゼーション社会を目指す活動をしています。毎年ビボ・ユニバーサル駅伝などを開催しています。</p>
<div>【活動分野】 ①②③⑥⑫</div>
<div>新宿区若葉1－6 あかつきビル 208</div> <div>📞 03(3350)1388</div> <div>http://www.npocs21.com</div>

し 自分文化－安住村
<p>自分らしく生きたい、健康に生きたい、幸せに行きたいと求める人に対し、自分自身をもっと知り、自分が求める生き方を実現するためにはどうすればいいのかを共に学べる場を提供し、支援しています。</p>
<div>【活動分野】 ①②⑬⑰⑱</div>
<div>新宿区西新宿6－15－1－1021</div> <div>📞 03(3342)1055</div> <div>http://www.npo-za.org/zws/</div>

⑯経済活性化
⑰職能開発・雇用拡充
⑱消費者保護
⑲N P O支援
⑳条例で定める活動

建築ネットワークセンター	★
<p>「住まいは生きるための基盤であり、健全な住まいは豊かな人生の保障」という理念のもと、住まい手の立場にたって欠陥住宅や修繕工事ミス、マンションの管理・運営などの相談活動を行っています。</p>	
<div>【活動分野】 ①③⑦⑨⑯⑲</div>	
<div>新宿区百人町1－20－3－505</div> <div>📞 03(5386)0608</div> <div>http://www.kenchikunet.org</div>	

こ 工房『風』
<p>精神の病で悩んでいる方や、身近に精神の障害をおもちの方の相談を受けるなど、様々なプログラムを通して地域支援の活動を行っています。</p>
<div>【活動分野】 ①⑱</div>
<div>新宿区中落合4－23－25</div> <div>📞 03(3952)6014</div> <div>http://www.kouboukaze.sactown.jp/</div>

高麗博物館	★
<p>市民がつくる博物館で、古代からの日本と韓国・朝鮮の豊かな交流の歴史を学び、隣人として平和で友好的な関係を築くことをめざしています。企画展示、講演会、文化講座などを実施しています。</p>	
<div>【活動分野】 ②⑥⑩⑴</div>	
<div>新宿区大久保1－12－1 第2韓国広場ビル7階</div> <div>📞 03(5272)3510</div> <div>http://www.40net.jp/~kourai/</div>	

国際インフラ調査会 (Japan Infrastructure Partners) ★
<p>ミャンマー国のサイクロン被災地イラワジ・デルタ地域にて簡易舗装技術協力を実施中です。（J I C A 草の根技術協力事業）</p>
<div>【活動分野】 ⑴</div>
<div>新宿区馬場下町1－1 早稲田S I Aビル8階</div> <div>📞 03(5285)3151</div> <div>http://www.infra-jip.or.jp/</div>

国際協力NGOセンター	★
<p>西早稲田に「知る・見る・聴く」の総合情報スペース「市民情報センター」を構え、「国際協力」「NGO活動」への入り口として、定期的な情報提供活動をしています。</p>	
<div>【活動分野】 ⑴⑱</div>	
<div>新宿区西早稲田2－3－18 アバコビル5F</div> <div>📞 03(5292)2911</div> <div>http://www.janic.org/</div>	

国際日本語研修協会
<p>国際交流と日本語教育の普及を目的に、外国人日本語学習者向専門日本語教育支援、内外日本語教育機関への就職情報提供、海外日本語教育機関への教材寄贈等の支援活動を幅広く行っています。</p>
<div>【活動分野】 ②⑴⑱</div>
<div>新宿区西新宿7－18－16 3F</div> <div>📞 03(5337)3083</div> <div>http://www.ijec.or.jp</div>

ま	まちぼっと ★
	豊かな地域社会づくりのため、助成プログラム、セミナー、交流会等を通じて市民活動の支援、市民社会・自治の政策提案を行っている。2011年8月認定NPO法人を取得。
【活動分野】	①②③⑦⑬⑱
	新宿区歌舞伎町2－19－13　ASKビル501 <p>📍 03(5941)7948</p> http://machi-pot.org/

み	水俣フォーラム ★
	水俣病事件は、公式確認より半世紀以上が経過しましたが、いまだ解決に至っていません。私たちは「人間」や「近代」についてともに考えるため、水俣病の展覧会や講演会を全国で開催しています。
【活動分野】	②⑦⑱
	新宿区高田馬場1－34－12－404 <p>📍 03(3208)3051</p> http://www.minamata-f.com/

みんなのおうち	
子育て中の会員が子育て支援の輪を広げ、魚沼の自然宿泊施設みんなのおうちで親子キャンプ等開催。外国にルーツのある子どもと家族を支援。集団遊び定着の為、新宿ここ・から広場、戸山公園で定期開催。	
【活動分野】	③⑪⑫⑬
	新宿区早稲田南町31　小林方 <p>📍 03(3204)0916</p>

も	森とでんえん倶楽部
	小学生を対象に自然に親しみ魚取り、草木染、炭焼き、植物観察、カブト虫の育て方、などの体験教室や、間伐などの森林整備活動をとおし環境活動に取り組んでいます。
【活動分野】	②⑥⑦⑬⑱
	新宿区北新宿1－7－20　フジ国際語学院ビル内 <p>📍 03(3366)1233</p> http://shinjuku.genki365.net/gnks12/mypage/index.php?gid=G0000018

ゆ	有機的建築アーカイブ
	旧帝国ホテルを設計した建築家フランク・ロイド・ライトの有機的建築、その建築思想を受け継いだ、遠藤新を初めとする日本人建築家たちの業績を、見学会や講演会などを通じて、現代に伝える活動を行っています。
【活動分野】	②③⑥⑦⑪⑬⑭
	新宿区下落合3－12－28－309 <p>📍 03(3953)8842</p> http://www.aoajapan.org

よ	四谷伝統芸能振興会
	親子や孫と日本の文化を楽しみ、次世代に継承していくために、地域の寄席を開設・運営。新宿区の小中学生を対象に伝統芸能のワークショップも開催しています。
【活動分野】	⑥
	新宿区坂町24－5　ストーク四谷109 <p>📍 03(3355)2039</p>

活動分野	①福祉・保健・医療　②社会教育　③まちづくり　④観光の振興　⑤農山漁村・中山間地域の振興　⑥学術・文化・芸術・スポーツ　⑦環境保全　⑧災害救援　⑨地域安全　⑩人権擁護、平和　⑪国際協力　⑫男女共同参画　⑬子どもの健全育成　⑭情報化社会の発展　⑮科学技術
-------------	--

プリントミックス	
「印刷市場開拓」をテーマに印刷・出版に関わる経営者、技術者、デザイナー、企画・営業担当者などを対象とした情報発信やイベント、セミナーを開催しています。	
【活動分野】	②⑮⑯⑱
	新宿区愛住町12　La.K.R.Sビル <p>📍 03(3357)0501</p> http://www.printmix.org

ぶれいす東京	
HIV/エイズとともに生きる人たちがありのままに生きられる地域づくりをめざし、HIV陽性者や周囲の人の支援、感染不安に関する電話相談、予防啓発活動、研究・研修などを行っています。	
【活動分野】	①②③⑩⑪⑫⑬⑱
	新宿区高田馬場4－11－5　三幸ハイツ403 <p>📍 03(3361)8964</p> http://www.ptokyo.com/

ほ	ホームスタート・ジャパン
	乳幼児家庭に地域の子育て経験者が訪問し、子育てに不安やストレスを感じている親に寄り添い「傾聴」と「協働」を行う訪問型子育て支援「ホームスタート」の全国普及と運営支援を行っています。
【活動分野】	①②③⑩⑪⑫⑬⑱
	新宿区大久保3－10－1－B棟　2 F <p>📍 03(5287)5771</p> http://www.homestartjapan.org/

ほっとステーション	
交流しながら何でも相談できる場所として、演奏会、コーラスグループ、囲碁や認知症出前講座などを開催しています。様々な交流を通じて、地域の和を広げる活動を展開中です。	
【活動分野】	①③
	新宿区新宿6－27－49　8F <p>📍 03(5272)5550</p> http://www.hothot.org/

ホリスティックアロマセラピー協会	
医療・保健・福祉分野などでの生活の質を高めるケアとして、また日々の忙しきやストレスから心身を開放し、心の安定と調和を保てることのできるようアロマセラピーを提供しています。	
【活動分野】	①②⑥⑬⑱
	新宿区三栄町18－20　パークサイド四谷301 <p>📍 03(3355)7388</p> http://holistic-aroma.or.jp/

ホロコースト教育資料センター（Kokoro）	
命を尊ぶ、思いやりのある心を育てほしいと願い、「アンネ・フランク」や「杉原千畝」、「ハンナのかばん」等を教材に年間100の学校へ訪問授業やパネル貸出を行っています。愛称 Kokoro。	
【活動分野】	②⑩⑬
	新宿区大京町22－1　HAKUYOHビル6階 <p>📍 03(5363)4808</p> http://www.ne.jp/asahi/holocaust/tokyo/

ひまわり ProjectTeam	
医療的ケアの必要な重症心身障害児者の自立支援として、①新宿養護学校内で放課後活動　②卒後の通所工房施設の設立準備　③卒後の在宅生涯学習などの活動を行なっています。	
【活動分野】	①②⑱
	新宿区市谷台町6－13－601 <p>📍 090(2464)6176</p> http://www.kodomogekijo.net/index.html

病気の子ども支援ネット　遊びのボランティア★	
1991年から国立国際医療研究センターなど高度医療の病院の小児病棟に遊びのボランティアを派遣、病気の子どもと家族のQOL向上めざす。病院近くに、親子のための憩いの場「ハウス・グランマ」を開設。	
【活動分野】	①②⑩⑪⑫⑬⑱
	新宿区若松町10－1　Y Sビル302号 <p>📍 080(2464)6176</p> http://www.hospitalasobivol.jp/

表現教育研究所	
0歳から大人まで、年齢に応じたプログラムを地域に提案しています。新宿区乳幼児文化体験事業のわらべうた講師を担当。その他、変身ファッションショー、あそびま書の企画もあります。	
【活動分野】	①②③⑥⑩⑪⑬⑯⑱
	新宿区西新宿8－14－17－1110 <p>📍 03(5338)7930</p> http://www.drama-play.com/

ふ	ファミリーカウンセリングサービス
	家族の誰もが抱える様々な問題や人間関係で悩んでいる方へのカウンセリングを実施。話しやすいカウンセラー対応や、同じ悩みを抱える方が集まって回復するスモールグループなどの活動を行っています。
【活動分野】	②⑤⑥⑧⑩⑫⑬
	新宿区西新宿4－32－4－712 <p>📍 03(5351)2158</p> http://www.npofcs.org

福祉マンションをつくる会	
自分で考え決定するシニアの共育を目指し、高齢期の住まいの見学や学習会、老い支度セミナーや交流会を開催しています。「福祉マンション」プロジェクトに参加、住む側からの提言も行っています。	
【活動分野】	①②③⑫⑬
	新宿区高田馬場4－11－5　三幸ハイツ201 <p>📍 03(3367)3416</p> http://www.fukushi-m.jp

復興まちづくり研究所	
大地震に備える防災・減災のまちづくり、被災後の避難所の運営や仮設住宅のあり方などの復興まちづくりを推進するため、調査・研究・提言・普及・相談などの活動を行っています。	
【活動分野】	③⑤⑦⑧⑨⑪⑱
	新宿区高田馬場3－1－5　サンパティオ高田馬場501 <p>📍 03(6908)6475</p>

⑯経済活性化　⑰職能開発・雇用拡充
⑱消費者保護　⑲NPO支援　⑳条例で定める活動

は	発明知的財産研究会
	一人ひとりが小発明家になることが大切という考えを基に、発明の思想を啓発しています。アイデア研究会、アイデアコンテスト、発明大会などを通じ発明に関する啓蒙活動をしています。
【活動分野】	②⑪
	新宿区大久保2－13－4　北原ビル303号 <p>📍 03(6233)4773</p>

バディチーム	
子育て支援・虐待防止を目的に活動。子育て中の家庭に伺い、保育・家事支援・学習支援等を実施。子どもの虐待防止や児童養護という分野においての講座やセミナーを開催しています。	
【活動分野】	①②⑩⑫⑬⑱
	新宿区下宮比町2－28－205 <p>📍 03(6457)5312</p> http://buddy-team.com/

ひ	ピースリーサポート
	調整力を向上させる運動を子どもを中心に指導しています。また、幼稚園や小学校で運動教室を開催するほか、スポーツイベントなども実施しています。
【活動分野】	①②③⑥⑦⑧⑨⑪⑬
	新宿区百人町4－6－1 <p>📍 03(5330)8568</p>

ビーマップ	
バリアフリー映画の研究、制作、上映を通じ誰もが感動を共有できる共生社会の実現を目指しています。視覚、聴覚障害者が求める音声ガイド、字幕などの情報を提供、普及促進活動をしています。	
【活動分野】	①②⑥⑭⑯⑱
	新宿区高田馬場1－31－8　ダイカンプラザ1028 <p>📍 03(6233)7150</p> http://b-map.org/

非行克服支援センター	
荒れてしまった子どもたちの気持ちや背景を考えながら、あくまでも子どもに寄り添い、困っている親を支えつつ、その立ち直りを支援しています。主な活動は、非行に関する個別相談や、支援者養成など。	
【活動分野】	①②⑩⑬⑭
	新宿区百人町1－17－14　コーポババ21 <p>📍 03(5348)6996</p> http://members3.jcom.home.ne.jp/scojd/

人と人をつなぐ会	
「孤独死ゼロ、要介護ゼロ」活動として、①見守り機器の普及、②サービス付き高齢者向け住宅の企画・コンサルタント③樹木葬の普及を行っています。	
【活動分野】	①③⑥⑦⑨
	新宿区百人町2－16－13　ヘレンハウゼ101号 <p>📍 03(5330)3795</p> http://npo-ppj.com

編集委員のオススメ! キラミラネット

http://shinjuku.genki365.net/

新宿区民の皆さん! NPO団体の皆さん!

今日からキラキラネットを活用してみませんか?
便利なサービスをご紹介します。

団体の方へ

- 登録団体一覧**
いろんな分野の団体とつながることができます。
- 新着情報**
団体の活動やイベント情報を紹介することができ、ネットを通じて多くの方にPRができます。
- リンク集**
NPO活動を支援する助成金や中間支援の情報を紹介しています。

区民の方へ

- イベントを探す**
パソコン教室、体操など気になるイベントを探して参加することができます。
- 募集情報を探す**
ボランティア情報をチェック! 社会貢献に参加することができます。
- サービスを探す**
託児や家事サービス、育児相談、介護、自立支援など欲しいサービスを提供しているNPOを探することができます。

登録団体数
121団体
平成25年
8月末日現在

新宿キラミラ 検索

お気軽に
お問合せください!

新宿区地域文化部地域調整課管理係
TEL 03(5273)3872 [直通]
FAX 03(3209)7455

早稲田未来環境開発機構

早稲田雑学大学院大学の設立や早稲田通りを中心にまちの活性化事業・緑花推進事業などを行い、地域経済発展のために「地域おこし」・「まちおこし」を支援しています。

【活動分野】 ③⑥⑦⑪⑭⑯⑰⑱

新宿区西早稲田3-17-21 シャルマンビル2F
TEL 03(5927)0523

環の会

予期しなかった妊娠で生まれた子、出産の条件が整わず悩む親、出産後の子どもの生命を守るための特別養子縁組など、子どもの福祉増進を図るための活動をしています。

【活動分野】 ①⑬

新宿区下落合4-23-13-502
TEL 03(3951)7270
http://www.wa-no-kai.jp

ライフデザイン研究所

生活者の心豊かな人生設計の実現を目的に、2007年からエンディングセミナーの実施、24時間無料の相談窓口を開設。葬儀相談の専門性を活かし研修や地域の相談員育成にも力を入れています。

【活動分野】 ①②⑥⑬⑭⑰⑱

新宿区新宿5-18-20 新宿オミビル9F
TEL 03(5155)6682 (相談専門0120-38-7830)
http://lifedesign-lab.org/

歴史・環境・まちづくり

地域が持つ「記憶」を掘り起こす調査・研究活動の成果を発信し、そのまちの魅力に触れる契機とするために学校・イベントの体験学習指導や講師派遣などの活動を行っています。

【活動分野】 ③⑥⑦⑬⑯⑰⑱

新宿区北新宿4-9-18 東建柏木マンション1404
TEL 03(3300)0004
http://www.cubis.jp

ワールドステイクラブ

「世界で創ろうシニアの生きがい」の実現を目指し、日本語ボランティア・語学研修・国内外旅行などを通じ、充実した生きがいを求める中高年の国際交流団体として活動しています。

【活動分野】 ②⑥⑪⑱

新宿区矢来町125番地3 菱屋矢来ビル1F
TEL 03(3268)2731
http://homepage3.nifty.com/worldstayclub/

- 活動分野**
- ①福祉・保健・医療 ②社会教育 ③まちづくり ④観光の振興
 - ⑤農山漁村・中山間地域の振興 ⑥学術・文化・芸術・スポーツ
 - ⑦環境保全 ⑧災害救援 ⑨地域安全 ⑩人権擁護、平和
 - ⑪国際協力 ⑫男女共同参画 ⑬子どもの健全育成
 - ⑭情報化社会の発展 ⑮科学技術 ⑯経済活性化
 - ⑰職能開発・雇用拡充 ⑱消費者保護 ⑲NPO支援
 - ⑳条例で定める活動

●新宿区で活動されているNPOは、ぜひ新宿区に登録してください!

登録すると
次のようなメリットがあります。

- 1 新宿NPO協働推進センターの登録団体利用
- 2 新宿区の地域センターの登録団体利用
- 3 新宿区のHPで紹介(登録団体リスト掲載)
- 4 新宿区のNPO活動資金助成に申請できる

新宿区にNPO登録するには次の
要件を満たしている必要があります。

(登録に必要な書類などについてはP31参照)

- 1 特定非営利活動法人(NPO法人)であり、かつ活動の拠点が区内にあること
- 2 主たる事務所の所在地が区内にあること
- 3 事業費の総額のうち非営利活動に係る事業費の額の占める割合が50%以上あること
- 4 区民を対象とした特定非営利活動事業を行い、かつ、その事業計画があること

新宿区協働推進基金 NPO 活動資金助成事業は、
区の財源とみなさんからの寄附金からなる基金で運営されています。
ぜひ寄附のご協力をお願いいたします。

寄附をくださる方は、貼付の寄附申出書をご利用ください。
寄附申出書は、新宿区のホームページからもダウンロードできます。
<http://www.city.shinjuku.lg.jp/> にアクセスしてください。
QR コード ↓ からアクセスできます。



「新宿区協働推進基金 NPO 活動資金助成制度」およびこの冊子について、
ご意見、ご感想などがありましたらお気軽にご連絡ください。

この冊子に関するお問い合わせ先

新宿区地域文化部地域調整課管理係

TEL 03(5273)3872 FAX 03(3209)7455
E-mail chiikichosei@city.shinjuku.lg.jp
URL <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>

発行 2013年10月
編集人 石井栄子(いしぶろ)
表紙イラスト サイトウマサミツ
デザイン・DTP 大野佳恵
編集委員 安藤陽子、鵜殿裕一、梅澤陽子、
大橋史信、君塚礼子、関口実奈子
印刷・製本 M&W株式会社
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-15-28
新宿丸正ビル601
TEL 050(3736)2196

印刷制作番号 2013-18-2601

この印刷物は、業者委託により3,000部印刷製本しています。
その経費として、1部あたり160円(税別)がかかっています。ただし編集時の職員人件費などは含んでいません。

●編集委員について

編集委員は、市民レポーター養成講座の
修了生の中から希望者を募り選ばれたメ
ンバーです。新宿区協働推進基金 NPO
活動資金助成事業について広く知って
いただくために、区民目線で読みやす
くわかりやすい冊子づくりを目指しま
した。



参加を決めた時、息子は生後3ヶ月。大きな挑戦で
したが、石井先生はじめ皆様の温かいサポートで、
編集会議も取材も、息子とともに心から楽しめまし
た！応援してくれた夫にも感謝の思いでいっぱい
です。(安藤陽子)

2年連続の参加です。少ないメンバーで、取材・編
集する作業は面白くもかなりハードでしたが、
何とかここまでできました。この貴重な経験を他の仕
事にも生かせたらと感謝しています。(鵜殿裕一)

様々な団体が、地域への愛と誇りを持って活動して
いることがわかりました。この冊子をきっかけに、
それぞれのNPOと新宿区民の交流がますます活性化
されるようになれば、こんなうれしいことはありません！
(梅澤陽子)

福祉、まちづくり、外国人支援など様々な団体が、
新宿への熱き想いを持って活動しています。本冊子
を通じて、多くの方にNPOを知っていただき、交
流・参加していただけることを願っています。編集
委員の皆様お疲れさまでした&ありがとうございます。
(大橋史信)

生き生きとひたむきにNPO活動に携わる方々を取
材して、取り組む姿勢に心意気を感じ、区民のみな
さんに伝えたいという気持でいっぱいです。区民と
NPOをつなぐ、コーディネーター的な役割を担う
情報誌から発信！(君塚礼子)

NPOについて知るにつれ、各団体の多様さ、活動内
容の多彩さに新鮮な驚きを感じました。取材させて
頂いた団体の魅力をすべてお伝えしたくも、助成
対象事業の紹介に絞る段階でやむなく削った箇所多
数。(関口実奈子)

制作を通じて、多くのNPOの活動を知り、活動に携
わる方々の熱い思いが、新宿区の区民を支えたり町
の活性化につながっていることに感動しました。自
分も世の中のために何かしようと次なる目標をいた
だきました！(石井栄子)

新宿NPO

新宿区協働推進基金
NPO活動資金助成事業のご案内

